

平成29年度 上半期

要望等の要旨・回答

－ 篠山市 －

平成29年度 上半期要望等の要旨・回答

受付番号 受付日	要望要旨	担当部署	回答内容
29001 H29.04.03	○要望書（砂防ダム安全点検について）	地域整備課	丹波土木事務所公園砂防課へ連絡しました。
H29.04.03	○隣の竹が大雪の影響で私の敷地に倒れている。雑木も倒れてきそうだと、所有者に指導してほしい。	市民衛生課	現地確認し、自治会長を通じて所有者に指導を行い、4月下旬に専門業者が伐採することになりました。
H29.04.03	○下水道管及び上水道管引込み箇所路面沈下対応	上水道課 下水道課	常温合材により沈下部の段解消の修繕を行いました。
29002 H29.04.05	○要望書（宇谷川両岸の陥没個所の改修について）	地域整備課	現地を立会したところ、河床の洗掘及び吸出しに伴う両護岸の陥没があることを確認しました。篠山の豊かな自然の保全・復元のため、自然環境に配慮した復旧を実施しました。
29003 H29.04.05	○要望書（牛ヶ瀬初田線と新設市道の交差点への横断歩道の設置について）	市民安全課 地域整備課 学事課	横断歩道及び停止線等の設置については、篠山警察署に要望内容を引き継ぎました。道路管理者として大沢新栗栖野線の通行車両等に対する注意看板を設置しました。
H29.04.05	○道路敷の高木伐採を事後報告	地域整備課	自治会での適切な処分をお願いします。
H29.04.05	○市道藤岡線 山腹斜面の風化岩の露頭について	地域整備課	現場対応しました。
H29.04.05	○上河原町方面で水道水に異常な味がする。	上水道課	調査を行ったところ、異常はありませんでした。
H29.04.06	○国道372号の車道と歩道間のポストコーンが折れている。	地域整備課	ポストコーンを回収し、同日、丹波土木事務所へ連絡しました。
H29.04.06	○一級河川春日江川の護岸浸食	地域整備課	丹波土木事務所へ連絡しました。
29004 H29.04.07	○要望書（福住小学校跡地運営委員会との協議について）	地域コミュニティ課 市民協働課	協議の場を設定させていただきます。
29005	○要望書（市道補修について）	地域整備課	予算を確保し舗装の打ち替え、補修材での補修を実施します。

平成29年度 上半期要望等の要旨・回答

受付番号 受付日	要望要旨	担当部署	回答内容
H29. 04. 07			
H29. 04. 07	○TPPについて	議会事務局	議長及び副議長へ回覧しました。
H29. 04. 07	○市職員がアルバイトをしているのではないかと。調査をしてほしい。	総務課	本人に聞き取りを行ったところ、配偶者の仕事の送迎をしていたとのことでした。市民から誤解を招くような行動には気をつけるよう指導を行いました。
H29. 04. 07	○国道372号への標識設置要望	地域整備課	丹波土木事務所へ連絡しました。
H29. 04. 09	○汚水排水不可による下水道本管閉塞対応依頼	下水道課	本管洗管作業により閉塞を解消しました。
29006 H29. 04. 10	○要望書（ため池改修工事について）	農都環境課	できるだけ早い改修に向けて国・県への予算要求など関係機関とも調整を進めています。
H29. 04. 10	○県道西脇篠山線法面が一部陥没している。	地域整備課	丹波土木事務所へ連絡しました。
H29. 04. 10	○市道の陥没	地域整備課	緊急修繕を実施しました。
H29. 04. 11	○母校である城南小学校の通学路に疑問。実家のある谷山で、通学路の道を拡幅するため自治会が土地を提供すると聞いたが、市で負担することができないのか。もしくは、他の道を通学路にできないのか。	秘書課	地域整備課と谷山自治会に確認し、谷山自治会からの要望と協力により進めています。
H29. 04. 11	○清掃センターのリサイクル品のホームページが、最近味気なく楽しみがなくなってきた。	秘書課	ご意見を踏まえ、コメントなどを加えながら情報発信します。
H29. 04. 11	○県道篠山山南線 清掃センター入口周辺部の舗装わだち掘れについて	地域整備課	丹波土木事務所へ連絡しました。
H29. 04. 11	○自宅で時折水道水に異常な味がしたり、口の中がしびれるので調査願いたい	上水道課	地域福祉課、福祉総務課へ情報提供を行い、対応を依頼しました。
29007 H29. 04. 12	○要望書（市道（立金・西野々線）の補修について）	地域整備課	舗装の劣化及び沈下の状況を確認し、車両の走行に支障をきたしているため、予算を確保出来次第、修繕を実施します。

平成29年度 上半期要望等の要旨・回答

受付番号 受付日	要望要旨	担当部署	回答内容
B29001・ B29002 H29. 04. 12	○本庁1階のトイレが臭い。ウォシュレットをつけるなど整備が必要だと思ふ。洋式のトイレも増やした方がいい。	管財契約課	市民ホールのトイレにつきましては、午前中に1回、定期清掃を行っております。また、汚れがひどい場合は、その都度清掃しておりますが、必要に応じて、清掃の回数を増やすなど臭い対策に努めます。 ウォシュレットにつきましては、トイレの改修時期に合わせ検討します。 一般的に、洋式トイレは和式トイレに比べ占有面積が大きくなり、便器数を減らしスペースを確保しなければなりません。市民ホールのトイレにつきましては、スペースの問題等があるため、トイレの改修等が必要になった時に洋式トイレへの改修を検討します。
H29. 04. 12	○自宅敷地内への倒木に対して、隣接の地権者が処理対応しない。	秘書課	近日中に伐採処理業者に依頼すると回答がありました。
29008 H29. 04. 13	○要望書（ヌーベル西紀団地の整備について） ①駐車場番号のラインの引き直しについて ②ゼブラゾーンの引き直しについて ③敷地内の樹木の伐採について ④ポンプ室屋根の樋の清掃（改善）について ⑤ポンプ室パトライトの点検について	地域計画課	①②現地確認の上で9月頃に対応します。 ③団地管理人と協議の上、9月頃に対応します。 ④9月頃に対応します。 ⑤対応済みです。
29009 H29. 04. 13	○要望書（東条川河川改修について）	地域整備課	丹波土木事務所に連絡しました。
29010 H29. 04. 13	○要望書（市道本荘墓地西道未舗装部分の整備について）	地域整備課	平成27年3月13日付け、篠総要第26155号の2の回答のとおりとなります。
29011 H29. 04. 13	○要望書（神山川護岸ブロックの補修について）	地域整備課	河川の橋梁修繕工事時期については、現時点では予算確保ができておりません。予算確保までもうしばらくお待ちください。なお修繕工事が完了するまで現場への立入はご遠慮いただきますようお願いいたします。
29012 H29. 04. 13	○要望書（市道の修繕について）	地域整備課	本年度予算にて確保できましたので、舗装修繕工事を実施します。 設計・入札を行ったうえで、早期に実施したいと考えておりますので、よろしくお願いいたします。

平成29年度 上半期要望等の要旨・回答

受付番号 受付日	要望要旨	担当部署	回答内容
29013 H29. 04. 13	○要望書（西光寺川の堆積土砂撤去について）	地域整備課	本年度予算にて確保できましたので、土砂撤去工事を実施します。 設計・入札を行ったうえで、早期に実施したいと考えておりますので、よろしくお願 いします。 また、上流部の間地ブロック土台露出につきましても、修繕が必要であると考えます ので併せて工事を実施します。
29014 H29. 04. 13	○要望書（東条川西道未舗装部分の整備について）	地域整備課	現状では新たな舗装は難しいものと考えられます。
29015 H29. 04. 13	○要望書（防犯灯カバーの清掃について）	市民安全課	カバー内の点検及び清掃を実施します。また、劣化により損傷しているものについ ては、LED電灯への取り替えを行います。
H29. 04. 13	○市道西町吹上線にて、道路に水たまりが出来ている。	地域整備課	平成30年度以降予算確保後に修繕を実施します。
H29. 04. 14	○法定外道路の段差解消について	地域整備課	材料支給を説明しました。
H29. 04. 14	○公共マス移設依頼	下水道課	今後も協議を継続します。
29016 H29. 04. 17	○陳情書（監物橋北詰め信号機について）	市民安全課 地域整備課 商工観光課	検討中です。
29017 H29. 04. 17	○陳情書（城跡周辺景観整備事業について）	農都環境課	費用援助をお申し出いただいている竹チップ粉砕機ですが、市では既に購入し所有し ております。兵庫県立篠山東雲高等学校に竹チップ粉砕機を貸与し、必要な量を同校か ら提供していただいています。市としましては兵庫県立篠山東雲高等学校の活用を優先 させたく存じますが、貴会の活動にも有効となるよう同校との調整についてお願いしま す。
29018 H29. 04. 17	○要望書（味間奥地内市道の側溝改修について）	地域整備課	目地モルタルにて補修を行います。
29019	○要望書（市道やきもの通りの修繕について）	地域整備課	陶タイルを地元の方々に作成・提供いただき、市と共同して設置していきたいと考え

平成29年度 上半期要望等の要旨・回答

受付番号 受付日	要望要旨	担当部署	回答内容
H29. 04. 17		下水道課	ます。下水道管理施設箇所付近の路面沈下は、平成29年度にて修繕を行います。
H29. 04. 17	○市道側溝の改修工事を求める。	議会事務局	市当局において検討を行います。
H29. 04. 17	○市道西蓮寺線の道路区域に係る市及び担当者の対応について	総務課	担当課に聞き取りを行い、今後の対応は担当課に一本化することとします。
H29. 04. 17	○転落石の除去及び防止対策について	農都環境課	対応しました。
H29. 04. 18	○市道で陥没がある。	地域整備課	現場対応しました。
H29. 04. 18	○市道篠山西紀線のバイパス工事にともなう用水路の付け替え水路について、水漏れする。	地域整備課	U字型トラフを設置しているが、用水路であるため、U字フリュームに布設替が必要になります。9月補正で予算を要求します。
H29. 04. 18	○隣接工事による日置浄化センターのフェンス損傷連絡	下水道課	関係工事業者へ連絡し、修繕済みです。
B29003 H29. 04. 19	○シーボーン教室について展示されていたので作ってみたいと思いました。体験ツアーなどを企画してくれないでしょうか。	市民協働課	検討中です。
B29004 H29. 04. 19	○篠山PTCAフォーラムでの、福永宅司さんの一人芝居に深い感銘を受け篠山の中学生にも見せてあげたいと思いました。検討をお願いします。	社会教育課	今年度も2月11日に篠山PTCAフォーラムを開催しますが、開催計画を検討する実行委員会において、福永さんの一人芝居を中学生にも見てもらいたいというご意見をいただいたことや参加者アンケート結果を基に内容を検討いたします。また子どもたちにも参加を呼びかけるような取り組みも行いたいと考えています。
H29. 04. 19	○国道176号 大木モーターズ前の走行音に関する要望	地域整備課	丹波土木事務所へ連絡しました。
29020 H29. 04. 20	○陳情書（緊急避難用道路の設置について）	地域整備課 市民安全課	現地確認を行いました。当該区間については、日常の生活道路として不特定多数の利用がなく受益効果が低いため、採択要件を満たしていません。 また、8月11日には旧おとわ園を活用して「おとわの森子育てママフィールド プティブリ」が開設されて、音羽の森との間で子ども達が行き交うこととなるため、開設者から自動車の通行を遠慮してほしいとの要望も出されています。

平成29年度 上半期要望等の要旨・回答

受付番号 受付日	要望要旨	担当部署	回答内容
			<p>したがって、ご要望の緊急避難用道路の整備についてはこれに沿いかねます。</p> <p>ただし、災害等の緊急時における市道辻ケ内音羽1号線の自動車による通行については、隣接地権者に承諾を得ております。</p> <p>篠山市では、自治会等を対象に「いのちを守る防災マップづくり支援事業」や防災学習、防災訓練などの支援を行っていますのでご検討ください。</p> <p>なお、平成29年4月23日（日）に市長出席による味間認定こども園（おとわ園）跡地活用についての協議の際に、ご要望のあった音羽グリーンタウン自治会児童の通学路の安全対策については、次のとおり対応し、児童の安全確保に努めます。</p> <p>①市道味間旧国道2号線（約200m）の路側帯のカラー舗装については、通学路安全対策プログラムに追加し、平成30年度に施工予定です。</p> <p>②注意喚起の看板設置については、平成29年度中に設置予定です。</p> <p>③周辺自治会への乗り入れ自粛要請については、前記の看板設置にあわせて、教育委員会、学校及び市の連名で文書により通知します。</p>
H29. 04. 20	○緊急避難用道路の設置を求める。	議会事務局	市当局において検討します。
H29. 04. 20	○県道池上杉線のコーナン前の振動・走行音に関する要望	地域整備課	丹波土木事務所へ連絡しました。
H29. 04. 20	○県道丸山南新町線のやまがみ酒店前の路面滞水に関する要望	地域整備課	丹波土木事務所へ連絡しました。
H29. 04. 21	○市道杉西吹線と市道篠山口駅前線 交差点の事故対応	地域整備課	事故によるオイル漏れの対応をしました。交通違反による事故のため、安全対策は不要です。
29021 H29. 04. 24	○要望書（市名の検討について）	創造都市課	検討中です。
H29. 04. 24	○市名の変更について検討を求める。	議会事務局	政策討論会を活用し、調査していきます。
	○安口南谷川について	地域整備課	対応を検討中です。

平成29年度 上半期要望等の要旨・回答

受付番号 受付日	要望要旨	担当部署	回答内容
H29. 04. 24			
H29. 04. 25	○地域福祉課から「特別養護老人ホーム入所について」と「成年後見制度の市長申し立てにかかる手続きについて」の2つの文書が届いていて文書の本意が分からないため、説明を求める。	秘書課	説明をしました。
H29. 04. 25	○りんぐの運営について、こんにち市長室で意見を述べたが、4月から体制が変わると聞いていたのに、取り組み方は変わっていない。	秘書課	体制が変わってから数週間のため、もうしばらくお待ちください。
H29. 04. 25	○緊急搬送時の対応が不適切	消防本部	救急隊員から事情聴取を行い、説明を行いました。
H29. 04. 25	○市道への倒木予防措置	地域整備課	立木所有者から説明がありました。
H29. 04. 25	○側溝修繕の再要望	地域整備課	緊急修繕を行いました。
H29. 04. 25	○防護柵設置の要望	地域整備課	予算措置後に対応します。
H29. 04. 25	○植樹帯の杉の伐採要望	地域整備課	伐木実施しました。
H29. 04. 25	○市道藤岡ダム線 陥没箇所安全対策について	地域整備課	施工完了しました。
H29. 04. 26	○市道川西線の植樹帯管理について	地域整備課	市の植樹帯管理について説明を行いました。今後「さつき・花みずき」の立ち枯れについて肥料の散布他自治会要望として相談されます。
H29. 04. 26	○福住大池の上流でリサイクル場の計画があるが、油の流出等が懸念されるため、合意しない意向である。	地域整備課	水路への放流の際に法定外公共物の使用又は改築等の際に地元同意を求めています。油の流出対策を実施される計画があるのであれば拒むことは困難です。
H29. 04. 26	○国道176号(大山宮地内)及び一般県道「上宿栃梨線」(井ノ上地内)における下水道マンホール段差対応依頼	下水道課	広範囲による修繕依頼のため、緊急性を考慮し路面修繕を検討します。
H29. 04. 27	○篠山川堤防の桜にカラスが営巣している。	地域整備課	丹波土木事務所へ連絡しました。

平成29年度 上半期要望等の要旨・回答

受付番号 受付日	要望要旨	担当部署	回答内容
29022 H29. 04. 28	○要望書（普通河川住吉川の浚渫について）	地域整備課	現場確認を行い、草野地内の流水を阻害する恐れがある支障木の伐採と油井地内の堆積土砂撤去について、次年度以降、予算が確保できましたら工事を実施したいと考えます。
29023 H29. 04. 28	○要望書（水路への転落防止策について）	地域整備課	予算を確保出来次第、安全対策を実施します。
B29005 H29. 04. 28	○城東公民館実習室の使用料の見直しについて	地域コミュニティ課	検討中です。
B29006 H29. 04. 28	○①市役所内の男子トイレを温水便座にしてほしい。 ②第2庁舎1階入口公衆電話コーナーに古いハローページ、タウンページがあるので回収した方がいい。	管財契約課	①トイレの温水便座化の改修は予定しておりませんので、改修が必要となる時期に検討します。 ②第2庁舎1F入口内公衆電話コーナーに備え付けておりますハローページ及びタウンページにつきましては、最新版へ交換しました。
B29007 H29. 04. 28	○本庁舎入口にゴミ箱とビンの回収箱を設置してほしい。 本庁舎1階入口公衆電話コーナーに古いハローページ、タウンページがあるので回収した方がいい。	管財契約課 市民衛生課	検討中です。
H29. 04. 29	○集落内農道 陥没対応依頼。	下水道課	陥没箇所の復旧の対応をしました。
29024 H29. 05. 01	○要望書（国道372号線船瀬交差点の事故防止対策依頼について）	地域整備課 市民安全課	国道372号線については、丹波土木事務所へ連絡しました。 信号機の設置については、公安委員会の窓口となる篠山警察署に伝達しますが、自治会からも重ねてご要望いただきますようよろしくお願いします。
H29. 05. 02	○県道からの湧水対策	地域整備課	丹波土木事務所へ連絡しました。
H29. 05. 04	○篠山市道 下水道マンホールより汚水溢水による対応依頼。	下水道課	修繕しました。
H29. 05. 08	○シルバー人材センターに所属し、城東公民館の貸館業務を担当していたが、管理人室にコンパネを敷いた方がいいとの提案をしたが取り入れてもらえなかった上、城東公民館業務を解任されたことに納得がいかない。	秘書課	地域コミュニティ課で管理人室の環境整備について対応しました。 シルバー人材センターには、状況を確認し、次の仕事を斡旋してもらうように調整を依頼しました。

平成29年度 上半期要望等の要旨・回答

受付番号 受付日	要望要旨	担当部署	回答内容
H29.05.09	○乾新町の信号機交差点名が読み取りにくい。	地域整備課	修繕を依頼しました。
29026 H29.05.10	○要望書（奥谷川河床整備について）	地域整備課	丹波土木事務所へ連絡しました。
H29.05.10	○市道の車止め破損	地域整備課	警察に被害届を提出し、修繕しました。
H29.05.10	○国道372号 下水道マンホール蓋周辺にて段差発生による修繕対応依頼。	下水道課	仮対応を行いました。平成29年度内に本修繕を実施します。
29027 H29.05.11	○要望書（呉服町地内の側溝について）	地域整備課	里道及び水路は地元で管理していただいております。市で改修等は実施しておりません。
H29.05.11	○主要地方道篠山山南線を大型車が通行する際、騒音・振動に悩まされている。	地域整備課	丹波土木事務所へ連絡しました。
H29.05.11	○市道西岡屋立町線、段差があり自転車で通行時転倒し怪我をした。	地域整備課	道路パトロール員により常温合材で補修しました。
H29.05.11	○①法定外道路（生活道路）、クラック幅が大きく、通行に支障がある。②市道西浜谷東西線、クラック幅が大きく、通行に支障がある。	地域整備課	道路パトロール員により応急補修しました。9月補正で予算を確保します。
H29.05.11	○①殿町1号橋橋面舗装修繕要望 ②市道殿町線路肩部わだち掘れ修繕要望 ③通学路注意喚起看板設置要望	地域整備課	①、②については早期に対応しました。 ③は市民安全課で対応しました。
B29009 H29.05.12	○トイレが狭い。	管財契約課	体格の大きい方などは、多目的トイレが空いているときは、多目的トイレをご利用ください。
B29010 H29.05.12	○市職員にいじめ有り。各職場の長は知りおくこと。	総務課	当市におきまして、職員は、「自己申告制度」を通じて職場の人間関係等の悩みを申告・相談できることとしています。市役所全体としては、人権研修や職場のハラスメント防止研修を通じ、相手を認め、尊重するといった自己啓発に努めています。 また、職員個々の相談については、前述の「自己申告制度」によって把握し、人事異動等の措置を講じることで支援を行っています。

平成29年度 上半期要望等の要旨・回答

受付番号 受付日	要望要旨	担当部署	回答内容
B29011 H29.05.12	○西堀の竹の伐採が一部でき、お城が見えるようになったので良いと思います。残りの竹の伐採をお願いします。また、竹はすぐに伸びるので後の管理もよろしくをお願いします。	地域整備課	毎年度、都市公園区域内の雑木・雑竹の伐採を実施しており、本年度以降も雑木・雑竹の繁茂の状況を鑑みて、順次伐採を実施します。
B29012 H29.05.12	○郵便局南側駐車場で門の解体修理と移設をされています。解体修理は出来る限り以前の状態に戻すものと思います。デカンショ踊りの姿や市章の意味も分かりますが保存の点からはおかしいと思います。	管財契約課	ご意見のとおり門にそぐわないとの指摘もありましたので、現在門に設置しております銅桁巻には模様は施しておりません。
H29.05.12	○A、生活道路の修繕 B、市道篠山川桜つつみ3号線の修繕 C、グレーチングと側溝土砂撤去申出	地域整備課	A、道路パトが補修対応を行いました。B、H29予算確保箇所のため範囲拡大し実施します。C、丹波土木事務所へ連絡しました。
H29.05.15	○橋面の排水不良	地域整備課	清掃により排水を改善しました。
29029 H29.05.16	○要望書（篠山学園～南矢代駅間の公衆用道路改修について）	農都環境課 市民安全課	<p>①道路の排水溝の新設及び舗装改修工事について</p> <p>道路の東側に暗渠排水が設けられていますが、年数の経過によりその排水施設が機能していないことと、西側についても通常であれば路面排水は、ほ場に落ちると思われますが、道路の路肩（土の部分）が舗装面よりも高く、スムーズな排水ができないことが冠水の理由であると考えられます。</p> <p>その解決策としては、暗渠排水の補修や新たな排水溝の設置などが考えられますが、当該道路は市が管理する市道ではなく、地域で管理いただく農道であるため、本来ですと改修等の施工については、地域で行っていただくことになります。</p> <p>しかしながら、篠山学園の学生、教員の方がJR南矢代駅への通学、生活道路として利用されることや、舗装改修工事費が多額となることから、今回については特別に篠山市において舗装改修工事を施工させていただきます。施工に当たっては、地元栗栖野自治会長さんの了解もいただいておりますので、施工時期や工法などをご相談させていただきます進めてまいります。</p> <p>② 道路の街路灯の新設について</p> <p>ご要望いただきました街路灯の設置につきましては、要望提出後すでに区間の大部分で社会福祉法人ウエルライフ様により既存電柱に共架設置いただいております。しかしながら、電柱が無く設置されておりません約120mの区間において、ご希望があれば</p>

平成29年度 上半期要望等の要旨・回答

受付番号 受付日	要望要旨	担当部署	回答内容
			約40m間隔で街路灯設置用の引きこみポールを、建注させていただきます。なお、街路灯設置に当たっては、隣接耕作者等の承諾と地元自治会とのご協議をお願いします。あわせて、設置後の街路灯にかかる電気料金等の維持管理についてもご負担をお願いいたします。
29030 H29.05.16	○要望書（市名変更の検討について）	創造都市課	検討中です。
H29.05.16	○市道郡家通り線、舗装段差と騒音解消の申出	地域整備課	9月補正で予算を要求し、ほかの舗装工事に合わせて実施検討します。
B29013 H29.05.17	○市役所駐車場で身障者駐車スペースのマークが消えています。	地域整備課	区画線（身障者マーク）を復旧しました。
B29014 H29.05.17	○韓国・山清との交流について	市民協働課	ユネスコ創造都市ネットワーク加盟を機に、国際的な視野に立った世界に開かれたまちづくりを進めるため、諸外国との都市間交流指針を定めており、大韓民国慶尚南道山清郡とも市民レベルでの交流が深まるよう支援をしていく考えですので、ご理解いただきますようお願いいたします。
29031 H29.05.22	○要望書（天内川土手の崩壊箇所修復工事について）	地域整備課	現地確認を行いました。緊急度は低いと考えますので工事の施工を見送ります。
29032 H29.05.22	○要望書（スクールゾーン表示設置について）	地域整備課 市民安全課 学事課	警戒標識については、電柱等に取り付けが可能な看板や、電柱に巻き付ける電柱幕のお渡しを考えています。 カラー舗装、外側修繕については予算確保後に実施します。
B29015 H29.05.22	○篠山市議会に対する不信を感じる。	議会事務局	具体的な内容の記述がないため、回答不要との取扱とさせていただきます。
H29.05.22	○住民より市道が崩れていると連絡を受けた。現地確認と修繕をお願いしたい。	地域整備課	平成30年度以降に予算確保後、実施します。
H29.05.22	○国道176号 下水道マンホール蓋周辺にて段差発生による修繕対応依頼。	下水道課	平成29年度内に修繕を実施します。
29033	○要望書（市道の舗装について）	地域整備課	ご要望の箇所は、新たに舗装を行うための基準に満たないため、実施できません。

平成29年度 上半期要望等の要旨・回答

受付番号 受付日	要望要旨	担当部署	回答内容
H29. 05. 23	○市道郡家呉服町線 舗装修繕要望	地域整備課	緊急対応として道路パトロール員にて常温合材により復旧しました。6/7 に郡家大橋架替工事に伴う市道迂回路舗装につき現地立会を実施するため、その際当該箇所も要望します。
H29. 05. 24	○職員のあいさつがない。名前を名乗らない。	総務課	あいさつは市の重要な取り組みとして、指導も行っています。今後も徹底します。また、朝礼等で周知し、あいさつの励行を行います。
H29. 05. 24	○市道内の漏水修繕	地域整備課	修繕工事を実施しました。
H29. 05. 24	○追手神社にあるエゾエノキ枝木の伐採	農都環境課	対応しました。
H29. 05. 25	○自宅前の里道にマーキングがある。	地域整備課	警察への相談をお願いします。
H29. 05. 25	○市道上の倒木伐採依頼	地域整備課	依頼しました。
H29. 05. 26	○モリアオガエルを保護してほしい。今田町市原の城山稻荷神社の登山道付近の池に、絶滅危惧種のモリアオガエルが生息し、産卵しているので、見に来てほしい。	秘書課	現場を確認し、保護の取り組みについて、市民への周知と保護のバランスを考えながら市内でのモリアオガエルの生息についても調査します。
H29. 05. 26	○自宅前の176号について車両通行時の振動・騒音に悩まされているため修繕をお願いしたい。	地域整備課	丹波土木事務所へ連絡しました。
H29. 05. 26	○自宅敷地内で捕獲したヘビの引き取り・処分について	農都環境課	対応しました。
H29. 05. 29	○「共謀罪（テロ等組織犯罪準備罪）」に反対する意見書提出を求める。	議会事務局	総務文教常任委員会に付託し、調査検討を依頼しました。
29034 H29. 05. 30	○要望書（武庫川支流・真南条川（二級）願勝寺橋下流「落差工事」の回収について）	地域整備課	丹波土木事務所へ連絡しました。
29035	○要望書（市名について）	創造都市課	検討中です。

平成29年度 上半期要望等の要旨・回答

受付番号 受付日	要望要旨	担当部署	回答内容
H29.05.30			
29036 H29.05.30	○要望書（市名変更の検討について）	創造都市課	検討中です。
H29.05.30	○市道西谷宮田線、里道の修繕要望	地域整備課	平成30年度以降予算確保後に修繕を実施します。
H29.05.30	○各浄水場の水源の一覧を示してほしい。	上水道課	提示しました。
H29.05.31	○篠山市名の変更に伴い、道路標識の地名を変更することによる費用負担は発生するのか	地域整備課	丹波土木事務所へ確認すると、「市の費用負担は発生しない。」ことを確認しました。
29037 H29.06.01	○要望書（高城会館駐車場の整備について）	管財契約課	検討中です。
B29018 H29.06.01	○公共交通の料金を安くするか、75歳以上はお金のいらないようにしてほしい。	地域福祉課 創造都市課	公共交通機関の利用については、利用者みなさんに応分の負担をしていただく必要がありますので無料ということではできませんが、現在公共交通網の再編とあわせてタクシー利用の補助について検討しています。具体的な内容は未定ですが、費用負担の一部を軽減できれば、と考えています。
H29.06.01	○四十九池河川改修に伴う洪水吐の管理について	地域整備課	ため池又は一級河川四十九川で管理するよう指示しました。
H29.06.01	○郡家地内にて水道開栓する日時を水道事業営業関連業務委託業者の都合により器具の配管が出来ていない賃貸住宅2階を開栓したため、同住宅の1階にも水が回った。	経営企画課	市職員と委託業者で面談を行いました。
29038 H29.06.02	○要望書（吉祥寺西側の川の土手改修（補修）工事について）	地域整備課	現地調査を行ったところ緊急性が見られないため対応を見送ります。
29039 H29.06.02	○要望書（向井川の岸部分の補修について）	地域整備課	検討中です。
H29.06.02	○舗装修繕要望	地域整備課	予算確保後に実施します。

平成29年度 上半期要望等の要旨・回答

受付番号 受付日	要望要旨	担当部署	回答内容
H29.06.05	○感知式信号機の不具合	地域整備課	篠山警察署へ引き継ぎました。
H29.06.05	○12年前に発覚した未許可の道路占用物件の対応について	地域整備課	順次手続を進めている状況は理解しているが今後の完了目処等を文書で依頼しました。
H29.06.05	○子どもたちの登下校時間帯は、有害獣捕獲行ためを控えてもらうことについて	農都環境課	対応しました。
H29.06.06	○H28.10に修繕すると説明のあった件はいつできるのか。	地域整備課	業者依頼できていませんでした。早急に修繕を依頼しました。
H29.06.07	○篠山の閉鎖的な地域性を改めない限り、若者は篠山に帰ってこないし、少子化や人口減少も歯止めがきかないと思う。	秘書課	創造都市課、市民協働課にも情報共有し、今後、我が家わが村住もう帰ろう運動の展開などで、このような意見があることを踏まえて検討します。
H29.06.07	○郡家大橋架替工事に伴う市道迂回路舗装修繕要望について	地域整備課	劣化部の舗装修繕の要望を行いました。
29040 H29.06.08	○要望書（①遊歩道のアスファルトについて②遊歩道の大樹について③猫の去勢手術について④溝への蓋について）	地域整備課 市民衛生課	検討中です。
29041 H29.06.08	○要望書（県道543号上宿栢梨線の馬渡橋付近の雑草について）	地域整備課	丹波土木事務所へ連絡しました。
H29.06.08	○業務中にダンプで獣外柵に接触し、損傷させてしまった。	地域整備課	検討中です。
H29.06.08	○波賀野地内の古市ホテル付近の市道へ出てきている草を刈ってほしい。	地域整備課	市民衛生課より市有地の適正な管理を促す文書を発送しました。
H29.06.08	○国有林 永沢寺山の間伐の際に市道後川奥母子線の待避所を利用したい。	地域整備課	道路占用許可申請により許可することを説明しました。
H29.06.08	○舗装沈下の修繕依頼	地域整備課	応急補修をしました。H30以降の予算要求で修繕を実施します。
H29.06.08	○市道西吹安田線にて住吉川より草が繁茂し、通行の支障となっているため伐採して欲しい。	地域整備課	職員及び道路パトロール員が草刈りを実施します。

平成29年度 上半期要望等の要旨・回答

受付番号 受付日	要望要旨	担当部署	回答内容
29042 H29.06.09	○要望書（建設労働者の賃金について）	管財契約課	検討中です。
H29.06.09	○舗装沈下の修繕依頼	地域整備課	下水道課で対応しました。
H29.06.09	○市道京口渋谷線の草刈りについて	地域整備課	市では実施しないため、地元の自治会に話を取り次ぎます。
H29.06.12	○自宅前の歩道に段差がある。修繕してほしい。	地域整備課	合材による補修と適正な道路の利用について説明しました。
H29.06.12	○自宅前の県道下立杭柏原線にて大型車通行時に舗装の沈下による振動が生じている。	地域整備課	丹波土木事務所へ連絡しました。
H29.06.12	○現在の陶タイル部のみでの修繕であったが、路線全面的に陶タイル張りに出来ないか。	地域整備課	現状の路線では、全面的な陶タイル張りは、耐久性や通行性等に支障があります。
H29.06.12	○野良猫がフンをするので避妊手術をしてほしい。	市民衛生課	避妊、去勢手術をしても、元の場所に返すことになり、その猫は捕獲することはできません。地域で世話をする環境が必要になります。
H29.06.13	○貸館業務を担当していたが、管理人室にコンパネを敷いた方が良いとの提案をしたが取り入れてもらえなかった上、業務を解任された。	秘書課	今後の改善策を検討します。
H29.06.13	○篠山市自治会長会で配布された資料の中に、NHKの天気予報で「丹波・篠山」と表記しアナウンスされているとあったが、アナウンスは「丹波市・篠山市」の間違いではないか。	秘書課	天気予報の表記の情報については、これまでの視聴に基づくもので、以前には「丹波・篠山」とアナウンスされていたのは事実です。
H29.06.14	○「児童支援センターえがお」を運営しているが、市内の事業所とうまく連携することができない。市として自分たちの活動を広報してもらえないか。	秘書課	様々な団体とのネットワークづくりのため市民プラザも紹介し、健康課と地域福祉課にも情報を提供しました。
H29.06.14	○河川堤防で陥没があったので確認してほしい。	地域整備課	道路パトロール員で修繕します。6月15日に実施しました。
H29.06.14	○古市、不来坂地内の国道372号沿道の伐採要望	地域整備課	丹波土木事務所道路第2課に連絡しました。

平成29年度 上半期要望等の要旨・回答

受付番号 受付日	要望要旨	担当部署	回答内容
H29.06.15	○市道貝田線、幅員狭小箇所があるため、ガードレールの移設か撤去してほしい。	地域整備課	ガードレール撤去は、貝田自治会としても同意されているため、H29で実施します。
B29019 H29.06.16	○篠山の経済発展について 丹波市の事例をふまえて良い所又デメリットを検証、精査され、伝統を守られたし。	地域計画課	新たな事業の進出については、篠山市土地利用基本計画に従い、適切な土地利用の誘導を図ります。
H29.06.16	○市道東庄旧県道線側溝修繕について	地域整備課	H29道路修繕事業で対応します。
H29.06.16	○一次側給水管を自損により破損したことに対する漏水修繕の費用負担は出来ない。	上水道課	本来であれば原因者負担となるが、上下水道課職員で修繕したため、修繕に要した材料費のみ請求します。
29043 H29.06.19	○要望書（農道幅拡幅について）	地域整備課	道路改良の必要性・緊急性は低いと判断しましたのでご要望には添いかねます。部分的な待避所設置工事については、拡幅用地の提供等の合意形成を図っていただければ、検討します。
29044 H29.06.19	○要望書（グループホームのぞみ1ユニットを2ユニットに認定することについて）	地域福祉課	施設整備は介護施設のない地域で行っていきたいと考えています。また、施設の整備、増床等をするときには実施事業所を公募し、選定委員会を開催して決定していきますので計画策定後、公募を行った際には応募してください。
H29.06.19	○遠方の川沿いの道にゴミがたくさん積まれた場所があり、見苦しく残念に思う。	秘書課	篠山警察、兵庫県環境課、市民衛生課で行動を監視して対応します。
H29.06.19	○篠山総合スポーツセンターで夜間ウォーキングを習慣にしていたが、先日、職員から使用料が必要と告げられた。指定管理になり、方針が変わったのか。	秘書課	支配人と協議し、今後も無料で利用できることになりました。
H29.06.19	○道路沈下に影響した外構破損の修繕	地域整備課	修繕を実施します。
29045 H29.06.20	○要望書（後川地区の介護施設を整備することについて）	地域福祉課	篠山市としては、介護施設のない地域に施設を整備していきたいと考えています。
H29.06.20	○三田市区域内であるが、篠山市上水道に加入したい。	上水道課	篠山市の給水区域外であるため、容易に給水ができません。 三田市との協議をお願いします。

平成29年度 上半期要望等の要旨・回答

受付番号 受付日	要望要旨	担当部署	回答内容
H29.06.20	○市道東本庄県守線の路肩が崩れ、水が漏れている。	地域整備課	農業用パイプラインの漏水を確認し、地元水利組合に復旧を指示しました。
H29.06.21	○市名変更について「丹波篠山市」は反対である。市長は改名で突き進んでおられるが、自分の周りには丹波篠山市が良いという人は一人もいない。	秘書課	丹波篠山ブランドを守り、さらに発展するまちづくりのため検討しています。
H29.06.21	○川代体育館の駐車場をキッズバイクの練習場として利用させてほしい。	地域コミュニティ課	駐車場は、そもそも社会体育施設でなくそのような形態での利用ができないことや安全面、事故対応などの問題があるため練習場として利用していただくことはできません。
H29.06.21	○県道への倒木処理	地域整備課	丹波土木事務所道路第2課へ引き継ぎました。
H29.06.21	○県道の倒木処理について	地域整備課	丹波土木事務所道路第2課へ連絡しました。
H29.06.21	○国道372号の車道と歩道間のポストコーンが折れている。道路側溝が冠水。	地域整備課	丹波土木事務所道路第2課へ対応を依頼しました。
H29.06.21	○河川修繕の進捗状況確認	地域整備課	現場確認後対応しました。
29046 H29.06.22	○要望書（市名の変更について）	創造都市課	検討中です。
29047 H29.06.22	○要望書（市道幅員拡張について）	地域整備課	来年度以降、工事予算が確保できましたら事業に取り組みます。
H29.06.22	○市名変更を求める。	議会事務局	検討中です。
H29.06.22	○市道本明谷立金線にて舗装の沈下が生じているため、修繕要望。	地域整備課	平成30年度以降予算確保後に修繕を実施します。
H29.06.22	○側溝蓋が外れ水路に転落、怪我あり	地域整備課	蓋所有者へ改修を依頼しました。
29048 H29.06.23	○要望書（神山川の堆積土砂撤去について）	地域整備課	1 神山川堆積土砂撤去について ご要望の区間は、土砂堆積による河川の氾濫の危険性は低いと考えるため、今回の工

平成29年度 上半期要望等の要旨・回答

受付番号 受付日	要望要旨	担当部署	回答内容
			<p>事の実施は、ご要望に沿いかねます。</p> <p>2 神山川護岸崩壊箇所について</p> <p>現時点での崩壊による隣接地への影響は少ないと判断し、今回の工事の実施は見送らせていただきます。</p>
29049 H29.06.23	○要望書（県道（黒石～三田線）防犯灯設置について）	市民安全課	<p>平成27年度に5基を設置させていただき、現在要望をいただいています5基についても今年度実施予定としていますので、実施完了後に今回の要望箇所（2基）について、自治会長会総会資料配付の「交通安全施設整備事業要望書」に記入の上、提出をお願いします。なお、提出いただきます要望書は、平成30年度以降の実施予定分として受け付けます。</p>
B29021 H29.06.23	○①西堀の北西角のベンチの天板の修理をお願いします。 ②安間家前の広場にベンチを置いてもらえませんか。	地域整備課 文化財課	<p>①ご指摘いただいたベンチを確認したところ、天板が傷んでいることを確認しました。予算確保後実施したいと考えております。</p> <p>②平成30年度予算での対応を検討します。</p>
H29.06.23	○河川管理道に倒木があるため確認要望	地域整備課	<p>丹波土木事務所河川課に連絡しました。</p>
H29.06.23	○市道西吹安田線、桜の伐採方法が雑である。	地域整備課	<p>ささやま桜協会へ謝罪し、桜守りの方に現地指導をしていただきました。</p>
H29.06.23	○県道「黒石三田線」今田町釜屋地内の下水道マンホール蓋周辺の段差発生による現地確認・舗装修繕依頼	下水道課	<p>平成29年度上半期にて修繕実施予定です。</p>
H29.06.23	○県道川西篠山線の猪名川町境の不法投棄防止対策をしてほしい。	市民衛生課	<p>後川上自治会長と丹波県民局環境課と市民衛生課が現場を確認し、県環境課が監視カメラを設置することになり、8月18日に設置が完了しました。</p>
29051 H29.06.26	○要望・陳情に関する回答書（篠総要第28101号の2）に対する意見陳述書	管財契約課 行政経営課 経営企画課	<p>随意契約の見積もりを依頼することは、市の担当者の裁量に委ねられており、見積依頼をしなかったからといって、市との関係において権利を侵害するものではありません。</p> <p>印刷製本の入札は、指名競争入札による執行となります。篠山市指名競争入札業者選定基準第3条第3項に地域経済の活性化を図る目的で原則市内業者及び準市内業者を選定することとしており、この内容に基づき市の担当者の裁量で業者を指名します。指名がなかったからといって、市との関係において権利を侵害するものではありません。</p>

平成29年度 上半期要望等の要旨・回答

受付番号 受付日	要望要旨	担当部署	回答内容
			よって、入札や随意契約に全く参加できないというものではありませんが、篠山市制限付一般競争入札実施要領、篠山市指名競争入札の業者選定基準、篠山市財務規則に従って、市内業者中心に業者選定や見積依頼を行っていますので、ご理解のほどをよろしくお願いします。
H29.06.26	○落石の撤去と落石要望工事を求める。	議会事務局	議長及び副議長へ回覧しました。
H29.06.26	○県道長安寺西岡屋線の路肩の除草について	地域整備課	丹波土木事務所道路第2課に連絡しました。
H29.06.26	○市道住吉台中央線 グレーチングが浮いている	地域整備課	街渠樹が盛り上がっている状況を確認しましたので、業者に依頼しました。
H29.06.26	○市道南新町吹上線の桜堤公園の付近の桜の枝葉のせん定要望	地域整備課	公共施設係で実施します。
H29.06.26	○工場内で漏水が度々発生している。対策検討のため付近の配水管水圧を測定してほしい。	上水道課	測定した結果特に問題はありませんでした。
H29.06.26	○八上配水池への山道に倒木があり、自治会の管理上通らなくてはいけない道であるため、対応等確認してほしい。個人では処分も難しい。	上水道課	創造都市課が例年11月～12月に実施する草刈りに合わせて撤去します。
H29.06.26	○人命救助をした際に自分の体も負傷したことについて	市民協働課	人命救助をされて負傷されたことについて、誠意ある対応を取るようアクトへ連絡をしておきます。
H29.06.27	○市道篠山口駅前線、鉄板が湾曲しているので修繕してほしい。	地域整備課	地域整備課で修繕します。業者に依頼しました。
29052 H29.06.28	○要望書（①西堀端の地盤沈下の改修工事について②南馬出の環境整備について③御徒町通りの舗装改修工事について④安間家資料館前の広場にベンチを設置することについて）	地域整備課 文化財課	検討中です。

平成29年度 上半期要望等の要旨・回答

受付番号 受付日	要望要旨	担当部署	回答内容
29053 H29.06.29	○要望書（平成27年度篠山市一般・特別・企業会計他決算書印刷製本業務の随意契約見積について）	管財契約課 行政経営課 経営企画課	随意契約の見積もりを依頼することは、市の担当者の裁量に委ねられており、見積依頼をしなかったからといって、市との関係において権利を侵害するものではありません。 印刷製本の入札は、指名競争入札による執行となります。篠山市指名競争入札業者選定基準第3条第3項に地域経済の活性化を図る目的で原則市内業者及び準市内業者を選定することとしており、この内容に基づき市の担当者の裁量で業者を指名します。指名がなかったからといって、市との関係において権利を侵害するものではありません。 よって、入札や随意契約に全く参加できないというものではありませんが、篠山市制限付一般競争入札実施要領、篠山市指名競争入札の業者選定基準、篠山市財務規則に従って、市内業者中心に業者選定や見積依頼を行っていますので、ご理解のほどをよろしくお願いします。
H29.06.29	○国道372号 植栽帯の撤去要望	地域整備課	丹波土木事務所道路第2課に連絡しました。
H29.06.29	○市道篠山口停車場線、市道大沢新初田線、市道大手寺内線の区画線が消えかけている。	地域整備課	平成29年度の修繕工事予定です。
H29.06.29	○①市道大沢新栗栖野線、柵からの取水が調子が悪い。職員に話しをしてきた。②市道犬飼真南条上線、柵が破損している。③市道大沢新栗栖野線、用水系統の確認を行いたい。	地域整備課	①謝罪し、当該職員から回答します。 ②H30以降の予算確保後に修繕します。 ③自治会長に日時の調整を依頼しました。
H29.06.29	○国道372号八上下交差点を音響式信号機に変更要望	地域整備課	篠山警察へ要望しました。今後、地元合意及び丹波土木へ点字ブロック設置要望を共同で実施していただきます。
H29.06.29	○普通河川初井川の土砂撤去（浚渫）について	地域整備課	堆積量が少ないため対応できません。
H29.06.29	○県道「下立杭柏原線」今田町休場地内の下水道マンホール蓋周辺の段差発生による現地確認・舗装修繕依頼	下水道課	平成29年度上半期にて修繕実施予定です。
H29.06.29	○国道「176号」大山下地内の下水道マンホール蓋周辺の路面損傷発生による現地確認・舗装修繕依頼	下水道課	平成29年度上半期にて修繕実施予定です。

平成29年度 上半期要望等の要旨・回答

受付番号 受付日	要望要旨	担当部署	回答内容
B29022 H29. 06. 30	○市名丹波篠山市への変更は反対である。 一般住民にはメリットが無いどころか、書類などの負担が生じてややこしい。変更にも多額の税金が使われることも無駄であり、そのお金を中学生等の通学路整備や危険箇所の解消に使うべき。	創造都市課	新聞やテレビで報道され、多くのみなさまから賛成、反対それぞれのご意見をいただいています。 また、市名変更に当たり多額の経費がかかるという点については、市名変更することで将来的な効果が見込まれるのであれば、一度限りの経費であり、必要な投資であると考えます。ただし、現状では変更するか否かの結論は容易に出せないため、今後も引き続き慎重に検討していきます。 なお、必要な通学路整備や危険箇所解消については、鋭意取り組んでいきます。
H29. 06. 30	○一級河川小枕川 護岸の隙間（陥没）処理について	地域整備課	丹波土木事務所道路第2課へ連絡しました。
H29. 06. 30	○一級河川 靱井川の法面のひび割れ	地域整備課	再度、丹波土木 河川課へ連絡しました。
H29. 07. 03	○県道の倒木処理	地域整備課	丹波土木事務所に引き継ぎました。
H29. 07. 03	○里道の陥没	地域整備課	砕石投入により補修しました。
H29. 07. 03	○旧丹南分校前の農道の舗装	地域整備課	栗栖野自治会長へ農道であるため、所管である農都環境課へ引き継ぎました。農都環境課で実施可能か検討中です。
29054 H29. 07. 04	○要望書（公園内遊具の撤去・更新について）	地域整備課	お子様が興味本位で使用されることを防ぐため、直ちに破損した鉄棒を市が撤去します。
H29. 07. 04	○市道日置八上下線、石積水路が崩れている。	地域整備課	H30以降の予算確保後に修繕します。
H29. 07. 05	○市道釜屋間新田線の倒木処理依頼	地域整備課	倒木処理をしました。
H29. 07. 06	○下水道公共マス設置箇所の移設依頼	下水道課	公共マス移設については、計画が整った段階で再度協議を行います。
29056	○要望書（県道本郷東浜谷線郡家大橋架け替え工事に伴う迂回路（市道藤	地域整備課	検討中です。

平成29年度 上半期要望等の要旨・回答

受付番号 受付日	要望要旨	担当部署	回答内容
H29. 07. 10	岡線) の舗装修繕について)		
H29. 07. 10	○県道福住三田線 枯れ木、転石による道路側溝の詰まり	地域整備課	丹波土木事務所道路第2課へ連絡しました。
B29023 H29. 07. 11	○車椅子観光客への配慮について	文化財課	篠山市4文化施設について、より多くの入館者の方々が心地よく利用できる施設になるよう、対応を検討します。 取り急ぎ、青山歴史村・武家屋敷安間家史料館については、砂利の厚みを抑えることで車いす利用者が通行しやすいように配慮します。 なお、青山歴史村については、平成29～31年度にかけて、施設の大幅改修を予定しており、それに合わせてユニバーサル対応の施設整備を検討します。
H29. 07. 11	○黒岡川の葦と浚渫要望。	地域整備課	県土木へ連絡しました。
H29. 07. 11	○二級河川 天神川の護岸の崩落、堤防の陥没	地域整備課	丹波土木事務所河川課へ連絡します。
H29. 07. 11	○主要地方道 篠山山南線の草刈り	地域整備課	丹波土木事務所道路第2課へ連絡しました。
H29. 07. 11	○市道寺内熊谷線、舗装損傷が多くあるため、修繕してほしい。	地域整備課	H30以降の予算確保後に修繕します。
H29. 07. 12	○一級河川 高野川の竹の伐採、流木の処分	地域整備課	丹波土木河川課へ連絡しました。
H29. 07. 12	○通学路上市道の草刈り	地域整備課	地域や学校での対応をお願いします。
H29. 07. 12	○横断歩道の除草について	地域整備課	影響が少ないため、地域の方での対応をお願いします。
H29. 07. 12	○市道NHK丹波城東線の倒木撤去について	地域整備課	市では基本的に伐採を行いません。

平成29年度 上半期要望等の要旨・回答

受付番号 受付日	要望要旨	担当部署	回答内容
29057 H29. 07. 13	○要望書（小松川の土砂上げについて）	地域整備課	ご要望の区間は、水生生物や植物に配慮した工法で整備されており、河床に若干の土砂の堆積は認められますが、この堆積土砂による河川氾濫の危険性は低いと考えます。 したがいまして、今回の土砂浚渫工事の実施はご要望に沿いかねます。
B29024 H29. 07. 13	○市名を「丹波篠山市」に変えて欲しくない。 ブランドを守ることが大切なことは分かるが、「篠山ブランド」ではいけないのか。「篠山」という昔からの名前を大切にすることがブランドを守ることになるのではないかと。それほど切迫しているとは思っていない。 話し合いが足りないと思うのでアンケートをとったり、サイトで投稿できるようにするなり考えていただきたい。	創造都市課	篠山市のままで良いのか、より認知度の高い丹波篠山市として歩んでいくのが良いのか、市民の皆さんと考えていくことは、とても重要なことだと考えています。篠山市としてもふるさと一番会議を通じて市民の皆さんのご意見をうかがっているところですが、今後も市民の皆さんに説明して、そのご意見を大切にしていきます。
H29. 07. 13	○市道上立杭旧県道線、陶タイル修繕工事について。	地域整備課	平成29年9月補正予算で要求します。
H29. 07. 13	○自己所有の山の雑木について、真南条上自治会より伐採を行うようにとの文書を受けた	地域整備課	民地の木は所有者で管理をお願いします。また、民民のトラブルに市は関与しません。
H29. 07. 13	○市道の段差	地域整備課	段差2cmのため経過観察で説明しました。
29058 H29. 07. 14	○要望書（治山堰堤施設維持管理について）	農都環境課	現地確認したところ、ダム上流部は満砂になっており、健全な森林管理が行われている状態です。維持管理工事実施は必要ない状態です。また上下流部の山腹溪流の状態を確認しましたが、概ね健全な状態と判断できます。
H29. 07. 16	○こんにちは市長室にて移住定住政策や子どもの学習塾が近くになく、家庭教師も来てもらえない地域であること、その他、波賀野の道路の通り抜け、医療体制、福祉委員制度、特別学級等について	秘書課	担当課等にも相談の上、各要望項目に対する一通りの回答を送付しました。
29060 H29. 07. 18	○要望書（市道東線木の障害物について）	地域整備課	検討中です。
H29. 07. 18	○四季の森生涯学習センター多目的ホールを利用したイベントについて ①チラシに問い合わせ先として公民館の電話番号を掲載できないか。 ②公民館でもチケットを販売してもらえないか。	地域コミュニテ イ課	①電話番号は掲載しません。 ②チケットは販売します。

平成29年度 上半期要望等の要旨・回答

受付番号 受付日	要望要旨	担当部署	回答内容
	以上の2点について以前問い合わせたが返事がない。		
H29.07.18	○県道側溝の詰まり解消	地域整備課	丹波土木事務所へ引き継ぎました。
H29.07.18	○一級河川（四斗谷川）の浚渫要望	地域整備課	現在、要望書の提出等はないとの確認事項を回答済みです。
H29.07.18	○市道河原町南濠端線・東濠端稻荷前線・王地山下線において、タイル石組部の補修依頼	地域整備課	当該要望箇所について、電線共同溝事業実施時に合わせ工事を想定しています。
H29.07.19	○九州北部豪雨災害では、大きな被害が出ており、豊岡市職員の災害派遣の記事を見たが、篠山市は何も支援しないのか。	秘書課	篠山市では、関西広域連合の災害支援に基づき支援活動をしており、先遣隊を派遣して、今後の状況を判断しながら支援をしていきます。
H29.07.20	○市道西阪本木之部線の停止線の位置について	地域整備課	篠山警察署と停止線位置の変更について協議中です。
H29.07.21	○篠山市社会福祉協議会が募集している「東日本大震災学生ボランティア」について、募集人員に「篠山市内在住者か出身者、又は～」とあるが、この「出身者」の表現は、部落差別を助長させるものであり、人権侵害ではないか。また、その確認はどうしているのか。個人情報保護の観点からも問題ではないか。総務課としての見解を聞きたい。	総務課	当活動は、広く周知して実施しているものではなく、あくまで篠山市の範囲の中で、社会福祉協議会が主体となって支援を行っているものであり、募集要件に疑義を持たれたかもしれないが、篠山を離れている方にも、伝えておきたいとの主旨によるもので、ご理解いただきますようお願いいたします。また表現についても注意します。
H29.07.22	○清掃センターのごみ受付選別業務を委託している企業体の社員が真鍮、銅など高額なものを古物商（金属商）に持ち込むのを見たがどうなっているのか。市の資源ゴミを持ち出しているのではないか。市が責任ある対応をしてもらいたい。	清掃センター	企業体社長に説明、事実関係の調査と文書による報告書の提出を依頼し、事実無根であるとの調査報告を受けました。疑いを持たれることのないよう留意してもらいたいと伝え、現在選別現場に近い場所を企業体駐車場としているのを清掃センター職員と同じ旧清掃センター跡地に移動し、作業現場から距離を置くことで誤解を招かない対策とします。
H29.07.24	○篠山川堤防擁壁から、立木が伸びてきている。	地域整備課	丹波土木事務所へ連絡しました。
H29.07.24	○県道池上杉線歩道切り下げ	地域整備課	丹波土木事務所道路第2課へ連絡しました。
	○市道の舗装修繕	地域整備課	予算確保後、4箇年計画で修繕します。

平成29年度 上半期要望等の要旨・回答

受付番号 受付日	要望要旨	担当部署	回答内容
H29. 07. 24			
H29. 07. 24	○籠坊温泉の表記について	地域整備課	地元へ問い合わせます。
29062 H29. 07. 25	○要望書（市名変更について）	創造都市課	検討中です。
29063 H29. 07. 26	○要望書（篠山小学校校舎補修について）	学事課	<p>西廊下補修、改修について</p> <p>①柵の老朽化について 平成29年度に応急修繕しました。なお、全体的に老朽化しているため、今後、順次改修を検討します。</p> <p>②トタン屋根のめくれについて 平成29年度に修繕しました。</p> <p>③④雨漏り、雨樋のゆがみについて 補修方法を含め、今後において検討します。</p> <p>グラウンド補修、改修について フェンスの穴あきについては、平成29年度に一部を修繕します。残りの部分は、平成30年度予算での対応を検討しています。アンカーボルトについては、平成29年度に撤去しました。</p> <p>講堂中央廊下補修・改修について 講堂前ポリカーボネートの割れ及びトイレ屋根の瓦のズレについては、平成29年度に修繕します。</p> <p>講堂前中央廊下の雨漏り、雨の吹き込み、屋根瓦の陥没、めくれについては、補修方法を含め、今後において検討します。</p>

平成29年度 上半期要望等の要旨・回答

受付番号 受付日	要望要旨	担当部署	回答内容
29064 H29.07.26	○要望書（ベルマーク収集ボックス設置について）	管財契約課 社会教育課	ベルマーク収集ボックスにつきましては、設置します。設置する収集ボックスにつきましては、貴団体でご準備いただき、設置方法などは管財契約課で協議させていただきます。 なお、市内の各PTAでは篠山小学校・幼稚園育正会と同じく児童・生徒のために、ベルマーク収集の取組を進められています。他のPTAからも同様に市役所設置の要望があった場合は、スペース等の問題から難しいと思いますので、PTA間でご協議いただき、共通の収集ボックスにするなどの対応をお願いいたします。
H29.07.26	○子供たちの安全のために校舎危機個所の補修、改修を求める。	議会事務局	第110回定例会第1日（H29.8.28）に、市当局において十分検討します。
H29.07.26	○国道176号の舗装段差苦情	地域整備課	丹波土木事務所道路第2課へ連絡しました。
H29.07.27	○平成27年度分の住民税課税から配偶者控除がなくなり、窓口に行き経緯を調べて欲ほしいとお願いしたが回答がなく、1年後にまた同じ状況になり、問い合わせたところ、年金機構に問い合わせてくださいと言われ、年金機構では市役所で手続きしてくださいと言われ、納得がいかない。	秘書課	2年前から年金額158万円未満の人には扶養控除の申告書が送られなくなりました。年金機構に申告書の送付を依頼するか、市民税の申告で扶養控除を取っていただく必要があります。説明の行き違いがあり、申し訳ありませんが毎年税申告をしていただく必要があります。
H29.07.27	○主要地方道篠山三和線の側溝清掃以前に土木事務所へ依頼したが、未だに実施されない。	地域整備課	丹波土木事務所道路第2課へ連絡しました。
H29.07.27	○県道本郷東浜谷線の除草作業において、刈った草が水路へと流れ、下流で詰まり水路があふれているため、至急現場を確認し請負業者へ指導下さい。	地域整備課	丹波土木事務所道路第2課へ連絡しました。
H29.07.27	○護岸整備、高木伐採について	地域整備課	対応できません。
H29.07.27	○箱谷地内の舗装沈下と擁壁天端劣化	地域整備課	舗装については、H30予算要求をします。擁壁については、経過観察をします。
29066 H29.07.28	○要望書（市名変更について）	創造都市課	検討中です。

平成29年度 上半期要望等の要旨・回答

受付番号 受付日	要望要旨	担当部署	回答内容
29067 H29.07.31	○要望書（市名変更の検討について）	創造都市課	検討中です。
29068 H29.07.31	○要望書（排水路の確認と工事検討について）	地域整備課	次年度以降の事業化に向け市道東古佐中央線の配水管路修繕工事にかかる事業予算の確保に努めます。
H29.07.31	○「丹波篠山」ブランドを未来にわたり守り、発展させていくため「丹波篠山市」への市名変更検討を求める。	議会事務局	議長及び副議長へ回覧しました。
H29.07.31	○一級河川曾地川の堆積土砂撤去要望について	地域整備課	丹波土木事務所道路第2課へ連絡しました。
H29.07.31	○市道南カイチ線路肩法面崩壊	地域整備課	H30予算要求します。
H29.07.31	○市道杉ヶ坪新地線 側溝の落ち葉堆積	地域整備課	堆積している落ち葉を近隣業者で撤去しました。地元での維持管理自治会長に依頼しました。
H29.08.01	○市道学校東吹線沿いのガードレール老朽化及び修徳橋の親柱、欄干の老朽化について	地域整備課	道路施設の維持管理方針及び安全対策施設の補修の考え方について説明しました。
H29.08.01	○交通事故の安全対策	地域整備課	注意喚起看板を設置しました。
B29025 H29.08.02	○市名変更に伴う費用について、e-ガバメントクラウドファンディングシステムを活用してはどうかと思います。	創造都市課	市名変更に係る経費の調達方法についてのご意見を頂戴しましたが、反対の立場のご意見の中には、経費の他にも様々なものがありますし、経費がかかることを容認されるようになるには、今後も時間をかけて議論を進める必要があると考えています。現在、市名変更のメリットやデメリットを調査するプロジェクトチームを設置し、調査を進めているところですので、資金調達の方法についても、いただいたご意見を参考にさせていただきます。
H29.08.02	○市名変更を求める。	議会事務局	議長及び副議長へ回覧しました。
H29.08.02	○県道瀬利八上上線路肩崩落	地域整備課	丹波土木事務所道路第2課へ連絡しました。

平成29年度 上半期要望等の要旨・回答

受付番号 受付日	要望要旨	担当部署	回答内容
H29.08.02	○市道西阪本木之部線の拡幅要望	地域整備課	拡幅用地の提供等の合意形成を依頼し、用地確保出来次第、事業予算要求を実施します。
H29.08.03	○市道河原町南濠端線 小川橋の高欄横棧（鉄製）の劣化について	地域整備課	業者へ緊急修繕を依頼しました。
H29.08.03	○市道郡家通り線、新宮鯛中線 舗装修繕要望	地域整備課	予算確保後に舗装修繕工事を実施します。
29069 H29.08.04	○要望書（信号機設置について）	市民安全課	篠山市としてご要望を公安委員会の窓口となる篠山警察署に進達します。
H29.08.04	○市道志ぼく谷線にて舗装が沈下している。	地域整備課	平成30年度以降予算確保後に修繕を実施します。
H29.08.04	○市道小倉東線、H25年頃に修繕要望した路肩の修繕は、どうなっているのか。	地域整備課	緊急的に予備費で業者に修繕依頼をしました。
H29.08.04	○市道本庄西道線、市道法面の草刈りを市で実施してほしい	地域整備課	9月23日に自治会で草刈りを実施します。通行に支障があると申し出があれば、路肩等のみ市で実施します。
29071 H29.08.07	○要望書（仮称「村雲FMラジオ局」の設置について）	市民協働課	村雲FMラジオ検討委員会（仮称）への市の参画要望については、自治会・まちづくり協議会の所管部署である市民協働課が参画します。
H29.08.07	○国道176号、372号の除草について	地域整備課	丹波土木事務所道路第2課へ連絡しました。
H29.08.08	○国道176号の植栽帯周囲のブロックの浮き上がりの修繕依頼	地域整備課	丹波土木事務所道路第2課へ連絡しました。
H29.08.08	○波賀野交差点北側の国道176号階段部の除草、伐木依頼	地域整備課	丹波土木事務所道路第2課へ連絡しました。
H29.08.08	○曾地川の左岸が崩れている。	地域整備課	丹波土木事務所河川課へ連絡しました。
H29.08.09	○全国森林環境税の創設に関する意見書の採択を求める。	議会事務局	議長及び副議長へ回覧しました。

平成29年度 上半期要望等の要旨・回答

受付番号 受付日	要望要旨	担当部署	回答内容
H29.08.09	○市道乾新町二階町線「一休庵」交差点部のポストコーン修繕依頼	地域整備課	全数を取り替え、設置しました。
H29.08.09	○停止線の位置確認	地域整備課	移設妥当でないという意見です。
H29.08.10	○東岡屋地内の開発道路を市名義にしてほしい。	地域整備課	現状の道路の補修ができれば、市として寄付受納は可能です。今後検討します。
H29.08.10	○県道大沢新東吹線にて篠山口駅東口交差点の舗装補修要望	地域整備課	丹波土木事務所道路第2課へ連絡しました。
H29.08.11	○宅内漏水による家屋の破損は、閉めていた止水栓を検満メーター取替業務後に取替業者が開けたことが原因であるため、修繕費用を業者に負担してほしい。	上水道課	申出人、取替業者、工務店等による家屋内修繕範囲の調査に立ち会いました。市として今後どのように対応するべきか顧問弁護士に相談しました。
29072 H29.08.14	○要望書（芦原新田獣害対策事業について）	農都環境課	①貴自治会で計画されている事業に基づき柵を設置しても、柵の連続性が途切れて広く開いている県道黒石三田線側からのシカ・イノシシの集落内農地への侵入は防ぐことができないこと②事業計画として設置を計画されている柵は、イノシシの地面からの突き上げ・掘り起こしに耐えられず、イノシシが地面に穴を掘ったり、柵に損傷箇所を生じさせること、そこからイノシシの侵入を許すことになり、補助対象となる恒久設置柵には該当しないこと。以上の点から、篠山市獣害対策事業補助金交付金要綱の趣旨にある「獣害被害を未然に防止するための獣害対策事業」には該当しないため、現計画では補助金交付はできません。
H29.08.14	○①使用期間が重なる請求書が何枚も来るのはなぜか ②平成20年10月から平成21年3月まで1か月の使用料金が50,000円前後になっていますが、一般家庭でそんなに水道を使うことはあり得ないと思います。	経営企画課	①使用金額が多額になっており、毎月4,000円の分割のため、同じ使用期間分の請求書を何枚も送付しています。 ②ソーラーから漏水していたと記録が残っています。修繕後はもとに戻っています。
H29.08.14	○井戸水廃止届をしたいので一か月前に小坂に送付いただくよう依頼していましたが、まだ届きません。	経営企画課	7月18日に送付済みですが、再度送付します。
B29026	○市役所からたんば荘までコミュニティバスがでたらいいと思います。	創造都市課	篠山市では、公共交通機関として路線バス、コミュニティバス、タクシーがあります。

平成29年度 上半期要望等の要旨・回答

受付番号 受付日	要望要旨	担当部署	回答内容
H29. 08. 16			現在、市役所から新たんば荘まで乗り入れるバスはありませんが、徒歩10分圏内に2カ所の最寄りバスがあります。 ○西岡屋バス停（コミバスDルート、月・水運行） ○篠山産業高校前バス停（路線バス・柏原駅～篠山営業所、毎日運行） 徒歩での移動が必要となりますが、上記公共交通機関をご利用いただければと考えます。
H29. 08. 16	○教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度を堅持するための、2018年度政府予算にかかる意見書採択を求める。	議会事務局	第110回定例会第1日（H29.8.28）に、総務文教常任委員会において調・検討を依頼しました。
H29. 08. 17	○透析患者の医療と福祉に関して平成30年度予算措置を要望する。	議会事務局	第110回定例会第1日（H29.8.28）に、市当局において十分検討します。
H29. 08. 17	○市名変更を求める。	議会事務局	議長及び副議長へ回覧しました。
H29. 08. 17	○五坊谷池について、ふるさと一番会議で出た意見に対する回答書の中で、「栗柄集落排水処理施設の機能強化事業に取り組んでおり五坊谷池の水質改善が図れる」と書いてあるが、昨年、その件について問い合わせたところ、「処理施設からの影響ではない」との回答だったが、どうなのか。	秘書課	確認したところ、実際に水質改善が図れるため、今年、改修工事に着手しているのだからそのような説明はしていません。地元説明会等により対応しました。
H29. 08. 17	○国道372号の法面草刈りについて	地域整備課	丹波土木事務所道路第2課へ連絡しました。
H29. 08. 17	○国道173号の標識にあるスズメバチの巣について	地域整備課	丹波土木事務所道路第2課へ連絡しました。
H29. 08. 17	○市道当野古森線、陥没があるので修繕してほしい。	地域整備課	緊急的に業者の方で修繕します。
H29. 08. 17	○市道拡幅の方針確認	地域整備課	説明しました。
29073 H29. 08. 18	○要望書（口県守地内の砂防ダムから高野川に流れる一部水路の護岸浸食について）	地域整備課	当該予算が確保できましたら、河川修繕工事を実施します。なお、修繕箇所にある柿の木につきましては、自治会等で伐採をお願いします。

平成29年度 上半期要望等の要旨・回答

受付番号 受付日	要望要旨	担当部署	回答内容
H29.08.18	○豪雨による店舗への浸水	地域整備課	堰板の交換、堆積している刈草の撤去等を実施しました。
29074 H29.08.21	○要望書（篠山市道福井谷～観音堂線の拡幅について）	地域整備課	ご要望の箇所について、現地調査の結果道路拡幅採択要件を満たしていました。しかしながら、拡幅を検討した場合に倉庫が支障となり、倉庫の移設に係る補償費を自治会でご検討いただくこととなります。また、既設水路の整備が必要になり、水路の移設や蓋設置による拡幅は、費用対効果を検証した結果、非常に困難と考えます。 そこで、東側の里道から栗畑の一部を通る別ルートが現実的な道路整備と考えます。 なお、別ルートでは栗畑の一部を道路用地へ提供が必要なことから今一度自治会内でご検討いただき、現道拡幅と別ルートのどちらかで事業推進を進めていきたいと考えます。
H29.08.21	○市内全域で災害が起こった時の職員対応について	市民安全課	調査中です。
H29.08.21	○住吉台の空き地の草刈りの指導依頼	市民衛生課	土地の所有者を調査して指導文書と現況写真を郵送します。
29075 H29.08.22	○要望書（宿日直受託業務の改定について）	総務課	1 市役所宿日直の年齢制限緩和について 制限年齢については、平成30年度から満75歳に改めます。 なお、70歳を超える者が当該業務に従事するに当たっては、別途協議の上、必要に応じてその要件を設けることにします。 2 市役所宿日直契約金額増額について 委託契約単価については、最低賃金制度を踏まえ、同水準まで引き上げます。ただし、平成30年度から年度ごとに段階的に引き上げることとし、その期間については、別途協議をお願いします。なお、事務費については、平成30年度から10%とします。
H29.08.22	○篠山川の監物橋下流の河川敷に多くの樹木が堆積しているため、増水した時に危険ではないか。撤去してもらえないか。	秘書課	県丹波土木事務所河川課に聞いたところ、著しく治水上の支障があるとは思えないものの、撤去予算の確保に努めるとの回答でした。
H29.08.22	○県道池上杉線 谷山地区の除草作業依頼	地域整備課	丹波土木事務所道路第2課へ連絡しました。

平成29年度 上半期要望等の要旨・回答

受付番号 受付日	要望要旨	担当部署	回答内容
H29.08.22	○橋梁高欄の著しい破損	地域整備課	平成30年度以降予算確保後に修繕を実施します。
H29.08.22	○隣接地に埋設された暗渠管の接続不良により宅地に水が流れ込んでくる。	地域整備課	公団上は、法定外公共物は存在しないが、地元では里道との認識であるため、地元が暗渠管の改修をされる際は、材料支給を検討します。流末の水路蓋をグレーチングに変更します。
29076 H29.08.23	○要望書（せせらぎ公園の設備等の補修について）	地域整備課	修繕工事を実施しました。
29077 H29.08.23	○要望書（しゃくなげ団地他3団地の家賃値下げについて）	地域計画課	入居所得基準の見直し、一般世帯の家賃の約20%減額、子育て世帯枠をこれまでの「中学校就学前の児童のいる世帯」から「中学生以下の子どもがいる世帯」への拡充、さらに子育て枠の家賃を公営住宅並に減額するなど思い切った改定を行います。 篠山市としましては、これらの見直しにより特定公共賃貸住宅の子育て世帯に係る入居者負担額を軽減して入居率の向上を図るとともに、一般世帯も含めてさらに家賃を減額することで入居しやすい環境を整え、西紀北地区への定住をさらに促進していきますので、地域におかれましても入居促進についてご協力いただきますようお願いいたします。なお、これらの改定は10月1日から施行しており、今後市広報、HP、パンフレット等を通じてPRしていきます。
H29.08.23	○国道176号線の伐木	地域整備課	丹波土木事務所道路第2課へ連絡しました。
H29.08.23	○県道大沢新東吹線（八宏商事付近）の舗装面が下がっている。	地域整備課	丹波土木事務所道路第2課へ連絡しました。
29078 H29.08.24	○要望書（管理地の雑草等の刈り取りについて）	市民衛生課	検討中です。
H29.08.24	○市道西岡屋立町線と市道東岡屋東浜谷線の交差点のグレーチング部分の段差で走行中にバンパーを損傷。	地域整備課	当該箇所について、過去にもバンパーを損傷したとの申し出であったため緊急修繕を実施しました。

平成29年度 上半期要望等の要旨・回答

受付番号 受付日	要望要旨	担当部署	回答内容
29079 H29.08.03	○平成30年度予算にかかる要望	医療保険課 地域福祉課 健康課 上水道課 下水道課 学事課 市民安全課	<p>①「重度障害者医療費助成事業」の継続について 人工透析は「特定疾病」に指定され、1か月に1万円を超える（一定以上所得者は2万円）医療費の全てが加入されている医療保険から給付されます。 さらに、重度障害者医療費助成事業（身体1～2級、療育A判定、精神1級）により、月の負担上限額通院1,200円（低所得者は800円）、入院2,400円（低所得者は1,600円）に軽減されます。この制度は、県補助金（県・市2分の1ずつ）を活用して実施しているものであり、県補助金がなければ制度継続が財政的にも厳しくなるため、制度継続を県に対し、要望していきます。</p> <p>②障害等級3級、4級者への1級並みの医療費助成について 県の補助金対象外ということもあり、財政的な面からも対象者の拡充は難しいと考えています。引き続き現行の重度障害者（身体1～2級、療育A判定、精神1級）への医療費助成を行っていきます。</p> <p>③人工透析にかかる通院・介護者支援への具体的施策（タクシー券増刷、ガソリン代補助）の充実について 市内の医療機関では、岡本病院と中野医院が透析治療を実施し、岡本病院はガソリン代相当の費用で、中野医院は、無償で透析患者の送迎を実施しています。 篠山市においては、「人工透析治療通院費助成制度」を平成25年4月から実施し、透析治療を受けられる方の通院交通費の一部を支援しており、平成28年3月からは、県腎友会の要望を受け、支給要件を非課税者から市民税所得割額が235,000円未満の方までに要件を緩和しました。</p> <p>④透析施設関連の入所施設の充実と推進について 施設整備については、需要と供給のバランスに考慮し、介護保険事業計画の中に位置づけ、計画的に実施していきます。</p> <p>⑤予防給付のうち訪問介護・通所介護について、介護保険制度の地域支援事業へ移行する中、現在の取組状況について 平成29年4月から一斉に介護予防・日常生活支援総合事業へ移行し、訪問型サービス通所型サービスを開始しました。</p>

平成29年度 上半期要望等の要旨・回答

受付番号 受付日	要望要旨	担当部署	回答内容
			<p>既存の介護サービス事業所等が介護サービスを提供しており、指定事業所数は、訪問型サービスでは5事業所に加え、シルバー人材センターに軽度生活支援事業を委託しています。通所型サービスについては、既存の17事業所と民間のスポーツクラブ1ヶ所の指定を行いました。</p> <p>介護給付費の保険給付から移行された件数は、平成29年5月実績で訪問型サービス49件、通所型サービス136件です。移行に当たっては、平成28年6月から自立支援ケアマネジメント会議を開催し、個別にケアプランを検討しました。会議は平成29年5月までの1年間で264回、開催しています。</p> <p>⑥兵庫県慢性腎臓病シンポジウム継続開催について</p> <p>「兵庫県慢性腎臓病シンポジウム」は、県が腎友会に委託し、毎年1回実施されています。(今年度は3月に高砂市で開催の予定)兵庫県疾病対策課へ継続開催の協力をお願いしたところ、県民への予防啓発のために今後も継続して開催する計画であると回答をいただきました。市としても、シンポジウムに関する情報を市民にお伝えし、多くの方にご参加いただけるように努めていきます。また、市での啓発講座については、現在、篠山市医師会との共催で開催している「市民健康大学講座」において、毎年、腎臓病や糖尿病に関する内容を盛り込んでいます。今年度は市医師会医師より「糖尿病の真の目的」というテーマで講演していただく予定です。今後もより充実した啓発講座が開催できるよう努めます。</p> <p>⑦特定指導の充実について</p> <p>要再診者の追跡指導については、篠山市国民健康保険データヘルス計画に基づいて、「健康診査異常値放置者受診勧奨事業」を実施しています。平成28年度は5名に対して郵送で受診確認書を送り、内、34名に対しても受診確認と未受診者に対しては受診勧奨を行うことができました。スタッフについても篠山市国保診療所の看護師による保健指導を実施し、スタッフの充実を図りました。今後も、異常値放置者への受診勧奨に力を入れていきます。</p> <p>また、「糖尿病性腎症重症化プログラム」については、平成30年度からの国保データヘルス計画に盛り込む予定で、現在、市医師会担当理事と検討を行っているところ</p>

平成29年度 上半期要望等の要旨・回答

受付番号 受付日	要望要旨	担当部署	回答内容
			<p>ろです。 来年度に本格的に取り組めるよう、今後も協議を重ねていきます。</p> <p>⑧「災害時の人工透析供給体制の確保について」に基づき、疾病別の具体的対策の構築福祉避難所から透析治療可能施設へのすみやかな移動に対する配慮について</p> <p>万が一の大規模な災害等が発生した場合、日本透析医会が透析医療機関に対する状況を把握し、県に報告し、そして県から市に対し情報提供され、市から透析患者に情報していく流れとなっています。</p> <p>市としては、毎年腎友会から名簿をいただき、対象者を把握していますが、避難行動要援護者名簿（篠山市の場合は「見守り台帳」とはリンクできていないので、名簿をいただいた時点で突合せ作業を行います。</p> <p>万一、県腎友会の名簿登載者で「見守り台帳」に登録されていない方がありましたら、情報提供がスムーズに行われるよう、台帳登録案内を行い、人工透析患者の全ての方が見守り台帳に登録し、万が一の災害時に速やかに情報伝達できるよう整備を進めていきます。</p> <p>また、避難所から医療機関への交通手段で、自己による移動ができない方に対しては、県と連携し、医療機関、福祉避難所等の社会福祉法人、社会福祉協議会などの支援を得つつ、移動手段の確保に努めます。</p> <p>⑨避難行動要支援者名簿の管理を含めた取り組み状況。兵庫県腎友会が運用する「兵庫県透析患者災害支援名簿」の活用について</p> <p>人工透析患者の方に対する支援策については3-①で記述したとおり日本透析医会が透析医療機関に対する状況を把握し、県に報告し、そして県から市に対し情報提供され、市から透析患者に情報していく流れとなっています。</p> <p>また、万が一災害発生時の避難所としては、市避難所65カ所、福祉避難所として市内社会福祉法人6施設と協定を締結し、介護が必要な避難者の避難先を確保しています。</p> <p>避難所への避難方法は、原則、自己によって移動するか、支援等が必要な場合は、家族・自治会など近隣の方々による移動となります。</p> <p>ストレッチャーなど特殊車両でないと移動できない方については、市においてその</p>

平成29年度 上半期要望等の要旨・回答

受付番号 受付日	要望要旨	担当部署	回答内容
			<p>対象者の把握を行い、万が一の場合には、市又は社会福祉協議会、また必要に応じ社会福祉法人の皆さんの応援を得て、避難できるよう取り組みを進めています。</p> <p>篠山市では、「ささやま見守り台帳」を整備し、この中で、万が一の場合の支援者を明確にしています。平成28年8月18日の市長との懇談会で、兵庫県県腎友会から提供いただいた名簿の方々は、既に県で民生委員等への通知について了解を得ているということなので、台帳名簿登載を進めています。また、県腎友会からも、会員の皆様に、「見守り台帳」への登録について周知をお願いします。</p> <p>⑩災害時の透析施設への優先的な水の確保。平時においても水道局と透析施設の体制の構築</p> <p>水道災害時の水の供給については、県と市が「水道災害相互応援に関する協定」を締結し、市の要望に応じて県内水道事業者からの応援給水体制は確立されており、透析医療機関への水の供給については、「兵庫県地域防災計画」「篠山市地域防災計画」で、医療機関の求めに応じ最優先で水の確保を行うこととなっています。</p> <p>このことから、市は災害時に県や医療機関と連携して、透析医療機関への水の確保に努め、災害時に適切な対応ができるよう、貯水槽など給水を受けられる設備・体制を考慮し、今後も必要な水の確保に向けた体制を構築していきます。</p> <p>⑪熊本地震において、下水管が破損しているために透析治療ができない状況だったところがあった。このような場合の対策をお聞かせください。</p> <p>地震等の大規模災害により、下水処理場が被災し使用できなくなった場合は、区域を指定して当該下水道の使用制限や自粛をお願いすることになります。</p> <p>下水道管が被災し汚水を流すことができなくなった場合、まず市内全域の被害状況を調査把握したうえで、下水道施設の応急復旧計画を作成し順次修繕を行うこととなります。</p> <p>避難所や病院などの施設から優先的に下水道管を修繕する場合でも、復旧に2～3週間を要することも考えられます。</p> <p>早期の復旧を図りますが、医療機関によっては治療を受けられない場合も考えられます。</p>

平成29年度 上半期要望等の要旨・回答

受付番号 受付日	要望要旨	担当部署	回答内容
			<p>いずれにしましても、下水道は重要なライフラインの一つですので早期の復旧に努めてまいります。</p> <p>⑫障害者・難病患者等の社会参加と就労のため、行政・関係機関及び民間への積極的な機会提供</p> <p>篠山市では、柏原公共職業安定所篠山出張所や障害者等の一般就労にかかる支援を行っている丹波障害者就業・生活支援センター『ほっぷ』と連携し、月1回の連絡会の開催や柏原公共職業安定所篠山出張所、『ほっぷ』登録者に対し、必要に応じた支援を行っています。また、各企業にも治療生活にかかる配慮にも理解を求めています。</p> <p>⑬障害者差別解消法における『対応要領』・『対応指針』・『支援措置』の具体的な内容について</p> <p>地方公共団体において『対応要領』の策定は努力義務となっており、本市においては現在のところ策定しておりません。</p> <p>『対応指針』については、主務大臣が定めることとなっており、国の動向に基づき対応していきます。</p> <p>『支援措置』については、障害を理由とする差別に関する専用窓口等は設けていないものの、「ふくし総合窓口」等の既存の相談体制で適切に対応しております。</p> <p>⑭肺炎球菌ワクチンの市独自の取り組みについて</p> <p>篠山市では、市独自の取り組みとして、65歳以上の心臓、腎臓、または呼吸器の機能にご自身の活動が極限に制限される方についても、早期に接種していただけるよう行政措置予防接種の対象としています。自己負担は3,000円で生活保護受給者は無料です。</p> <p>次に、65歳未満ですでに予防接種を受けた方が65歳で再接種することに関してですが、定期予防接種では、これまでに肺炎球菌ワクチンを1回以上接種したものは定期接種として受けることはできないと定められています。2回接種の際に副反応が強く出るとも懸念され、十分な間隔（5年以上）を確保する必要があります。定期接種が始まって今年度で4年を経過し、今後の市独自の追加接種の取り組みについては、国の動向を見ながら検討していきたいと考えています。</p>

平成29年度 上半期要望等の要旨・回答

受付番号 受付日	要望要旨	担当部署	回答内容
			<p>⑮感染症流行時の難病患者への対応について</p> <p>感染症対策については、今後想定される新型インフルエンザの流行については、県や市の対策行動計画に基づき、感染拡大を可能な限り抑制し、市民の生命及び健康を保護することを目的に、発生段階に応じた支援を行うこととしています。予防接種については、接種順位は国によって定められますが、CDKの慢性疾病の患者さんは、医学的なハイリスク者であることから、優先的に予防接種が受けられることとなります。また医療の破たんを防ぐため、県が受診できる医療機関を指定したり、臨時の医療施設等の確保をしたりして適切な治療により感染を防止しまん延を防ぐこととしています。また罹患された場合の在宅療養についても、本人の要請に応じて、県や関係機関と連携して必要な支援を行っていくなど、市の対策行動計画を元に、慢性疾患の患者さんに対して十分な配慮を行っていきます。</p> <p>⑯人工透析治療通院費助成制度にかかる許可数が少ないのは、どの要件が影響しているのか。また状況及び要件を緩やかにする。</p> <p>これまで、支給要件の1項目として市民税非課税者を対象としていたことから助成者が少数となっていました。しかし、平成28年3月からは、支給要件を非課税者から市民税所得割額が235,000円未満の方までに要件を緩和しました。その結果支給要件緩和前（平成28年4月）助成者数が23名に対し、平成29年4月助成者数が61名となり大幅に増加しています。</p> <p>⑰定期健診のe-GFRの階層別指導の実施について</p> <p>市では、国保データヘルス計画に基づき、特定健診データによるCKD重症度分類による保健指導を実施しています。これは腎機能を示すe-GFRの腎機能ステージ6段階に尿蛋白ステージをクロスして階層化し、ハイリスク者に対して保健指導を行いました。今後も継続して実施し、生活習慣や検査値の改善、ひいては慢性腎臓病の予防につなげていきたいと考えています。</p> <p>⑱ウロペーパーによるタンパク量チェックの現状について</p> <p>平成29年度の尿検査の実施結果（陽性者人数）は以下のとおりとなっています。</p> <p>平成29年度結果【平成28年度結果】</p>

平成29年度 上半期要望等の要旨・回答

受付番号 受付日	要望要旨	担当部署	回答内容
			<p>園児 … 0人（検査人数 827人） 【0人（検査人数 826人）】 児童 … 3人（検査人数 1,985人） 【3人（検査人数 2,022人）】 生徒 … 1人（検査人数 1,035人） 【4人（検査人数 1,057人）】 陽性率 0.10% 【0.17%】</p> <p>学校健診で尿検査を実施する目的が、腎疾患の原因となる尿蛋白を早期に発見するために学校保健安全法に検査項目として定められていることから、学校園では、保護者に文書で検査目的や検体提出についての周知を行っています。また、尿検体の提出漏れを減らすため学校園の回収日を通常1回を2回に増やす取り組みを実施しています。</p> <p>尿検査の結果で陽性反応が出た場合には、各学校園より保護者に対して、検査結果と併せて、早期に治療が進められるよう、医療機関で精密検査を受診するように勧奨を行っています。</p> <p>なお、小学校、中学校及び特別支援学校のみですが、秋期にも同様の尿検査を実施しており腎疾患を早期発見できるような仕組みとなっています。</p> <p>予防の取り組みとしては、各学校で健康教育として生活習慣病の学習で規則正しい生活を行う指導を行っていますが、保護者への予防周知は行えていませんので、学校園での「保健だより」を活用した周知を検討していきたいと思います。</p> <p>⑱「ささやま見守り隊」の現状と実態について。障害者、高齢者、一人暮らしの方々が災害発生時にどのように避難するのか。</p> <p>高齢者や障害者を地域のみならず数多くの目で見守る体制作りとして、「ささやまママに見守り隊」による見守りネットワーク体制を構築しています。現時点で、91店舗の皆さんに登録いただいています。</p> <p>また、万が一災害発生時の避難所としては、市避難所65カ所、福祉避難所として、市内社会福祉法人6施設と協定を締結し、介護が必要な避難者の避難先を確保しています。</p> <p>避難所への避難方法は、原則、自己によって移動するか、支援等が必要な場合は、家族・自治会など近隣の方々による移動となります。</p>

平成29年度 上半期要望等の要旨・回答

受付番号 受付日	要望要旨	担当部署	回答内容
			<p>篠山市では、「ささやま見守り台帳」を整備し、この中で、万が一の場合の支援者を明確にしています。</p> <p>また、ストレッチャーなど特殊車両でないと移動できない方については、市においてその対象者の把握を行い、万が一の場合には、市又は社会福祉協議会、また必要に応じ社会福祉法人の皆さんの応援を得て、避難できるよう取り組みを進めています。</p> <p>㊸原子力発電所の事故に備えて安定ヨウ素剤5万人分を備蓄しているが、透析患者の方等についても具体的にどのようにするかを広報等に掲載してほしい。</p> <p>今年7月には、原子力災害対策に備えてハンドブックを作成し市内全戸に配布して、万が一の原子力発電所の事故時に市民の皆様にとっていただきたい行動などについて周知いたしました。</p>
H29. 08. 25	○戦争のない社会実現を求める。	議会事務局	議長及び副議長へ回覧しました。
H29. 08. 25	○市道側溝蓋の取替え	地域整備課	市で実施します。
29080 H29. 08. 28	○要望書（道路横断管の敷設替えについて）	地域整備課	現地調査の結果、大雨時に路面排水が宅地内に流れ込んでいる状況を確認いたしました。宅地の進入路部分に横断側溝を設置することにより民有地への浸水被害を防ぐことが可能と考えます。つきましては、次年度以降の事業化に向け予算の確保に努めます。
H29. 08. 28	○市道工業団地内の舗装のひび割れから水が流れている。	地域整備課	水道漏水の可能性があるため、上水道課へ連絡しました。
H29. 08. 28	○市道西町前沢田線 歩道部タイル舗装修繕要望	地域整備課	浮き部について、常温合材にて修繕しました。
H29. 08. 28	○東新町地内 遊歩道の舗装陥没修繕要望	地域整備課	陥没箇所について、常温合材にて修繕しました。
H29. 08. 28	○市道大野矢代線 大野8号橋の下にスズメバチの巣があるので駆除してほしい。	地域整備課	駆除しました。
29081	○要望書（野々垣地区内市道の拡幅について）	地域整備課	次年度以降の事業化に向け市道野々垣西荘線の拡幅にかかる事業予算の確保に努めま

平成29年度 上半期要望等の要旨・回答

受付番号 受付日	要望要旨	担当部署	回答内容
H29. 08. 29			す。
29082 H29. 08. 29	○要望書（保健センターの活用について）	地域福祉課	<p>1 保健センターの月1開放要望について 保健センターの玄関ホール及び生活指導室並びに健康教室を毎月第3火曜日の9時から16時の間、村雲地区の方が集い健康づくりの場としてご利用いただけるようご要望のありましたとおり開放します。</p> <p>なお、同センター内には篠山市東部地域包括支援センター事務所があり、来所や電話による相談対応等を行っていますので、ご利用の際はご協力賜りますようお願いいたします。</p> <p>2 保健センターの月1回開放に係る使用料減免要望について 毎月第3火曜日の9時から16時の間、村雲まちづくり協議会でご利用される際の保健センター使用料については、村雲地区の活性化をより一層推進いただけるようご要望のありましたとおり使用料を全部減免とさせていただきます。</p> <p>なお、今後の拡充等のご利用に関しては、都度ご協議いただきますようお願いいたします。</p>
H29. 08. 29	○普通河川小原川護岸崩壊について	地域整備課	平成30年度以降で予算を確保し、修繕工事を実施します。
H29. 08. 30	○①市道大手寺内線、篠山市民センター入口の点字ブロックに損傷。②市道黒岡乾新町線、水路から漏水。	地域整備課	篠山市民センターの利用者も多くあるため、緊急的に業者のほうで修繕します。
29084 H29. 08. 31	○要望書（防火水槽設置について）	市民安全課	平成30年度に当該予算を確保し実施するように努めます。また、篠山市消防施設等の整備に係る地元協力金に関する要綱により、防火水槽の設置に要する経費については、2分の1の額を自治会の地元協力金としてご負担していただくか、用地を地元で提供していただくことで地元協力金に代えるものとしています。
H29. 08. 31	○立杭浄化センター改修工事に伴う異臭発生による対応依頼	下水道課	受注者へ臭気回収装置の活用とブルーシート等による臭気拡散防止を指示しました。
H29. 08. 31	○市道への倒木対応	地域整備課	所有者で対処をお願いします。

平成29年度 上半期要望等の要旨・回答

受付番号 受付日	要望要旨	担当部署	回答内容
H29.08.31	○県道篠山山南線の道路区域内の水路の水漏れについて、畑の耕作に支障が出ている。	地域整備課	水路の漏水修繕を冬になってから実施します。
H29.09.02	○市道小枕北線に樹木の枝が張り出して通行に支障があるので伐採してほしい。	地域整備課	伐採しました。
H29.09.04	○市道小枕北旧県道線側溝修繕	地域整備課	平成30年度当初予算要求し、修繕工事を実施します。
H29.09.04	○隣人による里道の不法占拠	地域整備課	占拠者に撤去してもらうよう、自治会長へ依頼しました。
29085 H29.09.05	○要望書（市名の変更について）	創造都市課	検討中です。
29086 H29.08.31	○要望書（ソメイヨシノの植樹場所提供について）	地域整備課 文化財課 管財契約課	検討中です。
H29.09.04	○平成30年度理科教育設備整備等補助金予算の増額計上を求める。	議会事務局	議長及び副議長へ回覧しました。
H29.09.06	○国民健康保険事業の円滑な運営と健全な財政確立を要望する。	議会事務局	議長及び副議長へ回覧しました。
H29.09.06	○真南条中地内の市道における下水道管布設箇所の舗装が沈下による修繕対応依頼	下水道課	年度内に修繕を実施します。
29087 H29.09.07	○要望書（市道路の陥没所（2か所）の修理と橋の欄干の塗装修理について）	地域整備課	検討中です。
H29.09.07	○平成5年の古坂池改修工事の仮説ヒューム管について	地域整備課	河川占用物件であり、今後の維持管理も含めた改修計画を依頼しました。
29088 H29.09.11	○要望書（福住下地内市道と里道の出入口の整備について）	地域整備課	ご要望の箇所について現場を確認したところ、車両通行時に支障をきたしているため幅員確保の対応が必要と判断します。つきましては、実施される工事に対して、材料費を支援させていただきますので作業内容等が決まりましたらご連絡いただきますようお願い

平成29年度 上半期要望等の要旨・回答

受付番号 受付日	要望要旨	担当部署	回答内容
			願います。
H29. 09. 11	○土地取引事例の提供について	地域整備課	土地取引事例の提供は可能です。林地の取引事例を求められているため、砂防事業等の兵庫県へ相談していただきますようお願いいたします。
H29. 09. 12	○篠山市池上地内 篠山川河川堤防に繁茂している雑草木伐採要望について	地域整備課	丹波土木事務所道路第2課へ連絡し、河川課、管理課に取り次いでいただきました。
29090 H29. 09. 13	○要望書（南新町公道8か所補修工事について）	地域整備課	検討中です。
H29. 09. 13	○市道福住西野々線にてトラックが事故を起こし、オイル漏れが発生している。	地域整備課	土地所有者と協議していただくよう願います。
H29. 09. 13	○統合計画に伴い、個別浄化槽より集合処理への転換について	下水道課	詳細を取りまとめの上、回答します。
H29. 09. 14	○鑿市水系用水管布設替え工事・四十九池協議	地域整備課	今後の維持管理も含めた道路占用申請を依頼しました。
H29. 09. 14	○四十九池改修について	地域整備課	平成30年度のため池の浚渫に合わせて四十九川の護岸の復旧予算を要求します。
H29. 09. 15	○排水路の整備	地域整備課	市予算で緊急対応します。
H29. 09. 15	○ALTの指導方法及び活用について	学校教育課	一つの意見として参考にさせていただきます。
H29. 09. 16	○篠山市の活性化についてのアイデアとして、地元の人が気軽に出店できるファーマーズマーケットの開催を提案したい。	秘書課	市内には産地直売所が15カ所あり、市内で生産された農産物などの消費拡大を図るため、直売所スタンプラリーに取り組むなど支援をしています。今後そのような協議会の代表者と相談します。
H29. 09. 17	○市道向山線への越水について	地域整備課	市道向山線への合流箇所の越水対策を検討します。下流の集水柵についても検討します。
H29. 09. 18	○大学を機に東京へ出て、神奈川県に住んでいるが、出身地を聞かれて「篠山市」では通じないが、「丹波篠山」なら通じる。「丹波篠山市」への市名	秘書課	丹波篠山ブランドを守り発展させるため、検討を進めます。

平成29年度 上半期要望等の要旨・回答

受付番号 受付日	要望要旨	担当部署	回答内容
	変更到大賛成。変革のための将来への投資を惜しまないでほしい。		
H29.09.18	○西脇市や三田市の図書館で本が借りられるようにしてほしい。	中央図書館	「篠山市図書館ビジョン」を基に図書館運営を行っており、この図書館ビジョンに広域利用サービスの推進という項目があります。内容としては丹波市との連携そして近隣市との連携が明記されています。これにより、平成29年4月1日から丹波市との広域利用サービスを開始したところです。 近隣市との連携については、まず播磨地区や阪神地区の図書館協議会に加入していくことから検討を行い、将来的には広域利用サービスが実現できるように取り組みます。
29091 H29.09.19	○要望書（立杭陶の郷内施設の空調設備について）	商工観光課	検討中です。
29092 H29.09.19	○要望書（立杭陶の郷内施設のLED化について）	商工観光課	検討中です。
H29.09.19	○市名変更について、市名変更の効果を客観性の高いデータで示すこと。市の活性化手段として、市民参加で活性化に向けた議論がしたい。そうすれば、今後共助、互助、自助の精神で市民活動が期待できる。	秘書課	職員プロジェクトを立ち上げ、市名変更に伴う波及効果の調査等を研究するので、参考にさせていただきます。
B29027 H29.09.20	○市名変更について 現在のまま篠山市でいいです。	創造都市課	現状では変更するか否かの結論は容易に出せないのですが、今後も引き続き慎重に検討していきますが、いただいたご意見は判断材料として活用させていただきます。
H29.09.20	○西紀トンネル内にスズメバチの巣	地域整備課	直営では撤去できない高さであり、業者に依頼しました。
H29.09.21	○①市道公民館環状線、路肩が崩れているので、修繕してほしい。②市道坊垣内線、張り出し鉄板があり、支柱に草が絡まっている。	地域整備課	①予算確保後に修繕します。 ②支柱サポートの本数減を検討します
H29.09.21	○市道泉辻線、柿の木が市道へはみ出しているのを確認してほしい。	地域整備課	自治会長に管理のお願いをしてもらいます。
29094 H29.09.22	○要望書（福井谷池（ため池）の廃止について）	農都環境課	近年国からの予算配分も厳しい状況にあり、福井谷池廃止の事業化もすぐには実現できるというお約束はできませんが、できるだけ早期にご要望にお応えできるよう関係機関とも調整を進めていきます。
	○市名変更の賛同意見と反対意見から篠山の将来に耳を傾けてほしい。	議会事務局	議長及び副議長へ回覧しました。

平成29年度 上半期要望等の要旨・回答

受付番号 受付日	要望要旨	担当部署	回答内容
H29. 09. 22			
H29. 09. 22	○国道372号の側溝土砂堆積について	地域整備課	丹波土木事務所道路第2課へ連絡しました。
H29. 09. 22	○市道上小野原旧県道1号線、道路に水溜りができ、家にかかるので確認してほしい。	地域整備課	予算確保後に修繕します。
H29. 09. 22	○市道学校東吹線(味間小学校体育館北側)にハチの巣がある	地域整備課	業者に駆除依頼し、9月25日に駆除完了しました。
H29. 09. 22	○今田老人福祉センター上の分譲地において宅地の石積みが崩れている	地域整備課	民間開発の宅地分譲で、道路については市に帰属を受けていません。土地所有者による撤去を依頼しました。
H29. 09. 22	○下水道マンホール蓋周辺の段差解消依頼	下水道課	今年度下半期にて路面修繕を実施します。
H29. 09. 22	○下水道マンホール蓋周辺の段差解消依頼	下水道課	今年度下半期にて路面修繕を実施します。
29095 H29. 09. 25	○2017年度社会保障施策等についての要望書	医療保険課 地域福祉課 健康課 福祉総務課 学事課 給食センター こども未来課 創造都市課	<p>1 社会保障制度改革推進法など一連の制度改革について</p> <p>急速な少子高齢化といった人口構成の大きな変化等により、給付や負担を巡り世代間・世代内の公平・平等性、社会的なニーズに応じたサービスの充実・強化の必要性が出てきました。社会保障では、すべての世代を給付やサービスの対象とし、全ての世代が年齢ではなく負担能力に応じて負担し、支え合う仕組みづくりをおこない持続可能な制度となるように検討されています。各分野において法案の検討等が行われ策定されようとしておりますので、国に対して廃止を求めることはできません。</p> <p>2 国民健康保険について</p> <p>①国民健康保険法第1条「この法律は、国民健康保険の健全な運営を確保し、もって社会保障及び国民保健の向上に寄与すること」を「国保のしおり」等に明記し、その理念を順守した国保運営をすること。</p> <p>国民健康保険法第1条の国保制度の理念を遵守し、国民健康保険運営を行っています。また、国民健康保険法第1条を「国保のしおり」に明記することについては、ペ</p>

平成 29 年度 上半期要望等の要旨・回答

受付番号 受付日	要望要旨	担当部署	回答内容
			<p>ージ数も限られていることから、今後、検討します。</p> <p>②国民健康保険の都道府県単位化は、さらなる保険料値上げを招き、市町独自の減免制度・基準の画一的統一化につながりかねない。市町の独自制度を維持すること。納付金と標準保険料率を開示するとともに、住民の負担増を招くことがないよう、兵庫県国保運営方針(案)に反映すること。</p> <p>国民健康保険の都道府県単位化は、国が法律により進めています。兵庫県国保運営方針(案)の作成では、兵庫県と市町が協議を重ねており、市として、住民の負担増にならないよう要望しています。また、納付金と標準保険料は開示します。</p> <p>③無理なく払える保険料に引き下げのため、国の新たな財政支援(平成 27 年度 1,700 億円、平成 29 年度から 3,400 億円)を活用して値上げを抑制、引き下げること。さらに国庫負担金・県費補助の増額を求めるとともに、一般会計からの繰入金(法定外)を増額すること。</p> <p>国の新たな財政支援が活用できるよう取り組みます。また、従来より国・県には補助金の増額を求めており、今後も継続していきます。一般会計からの法定外繰入れについては、平成 27 年度に増額しましたが、市の財政状況を勘案しつつ今後も適切に対応します。当面は基金を取り崩しながら国民健康保険の健全な運営を行っていきます。</p> <p>④保険料の応能割(所得割)比率を引き上げ、応益割(均等割・平等割)を引き下げること。低所得者・多子・母子・障害者世帯への条例減免を拡充すること。子どもの均等割を軽減、免除すること。保険料を払うと、生活保護基準額以下となる場合は、介護保険料を軽減・免除する「境界層措置」に準じた制度を新設すること。</p> <p>応能割・応益割が 50:50 と決まっていることから、応能割を引上げ、応益割を引き下げることはできません。現在行っている条例減免については、多子世帯・母子世帯・障害者などの世帯に拡充の予定はありません。国民健康保険は、世帯として軽減判定を行いますので、子どもの均等割を免除・軽減する予定はありません。また、新たな独自の減免制度を設けることは検討していません。</p> <p>⑤国保法第 44 条の一部負担金減免の対象要件を低所得者層に拡充し、手続きを簡素</p>

平成29年度 上半期要望等の要旨・回答

受付番号 受付日	要望要旨	担当部署	回答内容
			<p>化し、病気・ケガが治るまで適応するなど、実際に使える制度とすること。ホームページや広報で周知するとともに、ポスター掲示やチラシを作成し医療機関や住民に周知すること。</p> <p>国保法第44条の一部負担金免除については、国の定めたところにより実施しています。ホームページには掲載しています。</p> <p>⑥保険証の窓口留置きや、短期証、資格証明書を発行せず、すべての加入者に正規の保険証を交付すること。高校生世代までの子どもに対しては正規の保険証を迅速に届け無保険状態をつくらないこと。滞納があっても「病气やけが」など「特別な事情」が判明すれば保険証を即時発行すること。</p> <p>保険証の窓口留置きはありません。国民健康保険税の負担の公平性を考えると、短期証・資格証の発行は必要と考えます。</p> <p>資格証明書の発行については、納税相談の来庁を促し、特別な事情に関する届出書の提出依頼及び弁明の機会を付与しても何ら連絡の無い者に対して、発行しています。また、「特別な事情」が判明した場合には、資格証明書の適用除外及び保険給付差し止め解除を行い、国民健康保険被保険者証明の発行を行っています。</p> <p>短期保険証の窓口留置きは、無いと考えています。納税相談来庁期間を過ぎれば、保険証は簡易書留で全世帯に郵送し、その後の返戻分については医療保険課で保管して取りに来られるようハガキを郵送しています。高校生世代までの子どもについては、国保法により、6ヶ月証を該当者全てに簡易書留で郵送していますので無保険状態はありません。</p> <p>⑦財産調査・差押については法令を順守し、きめ細かく面談し滞納処分をしたことによって生活困窮に陥らせることがないようにすること。地方税法15条・国税徴収法153条にもとずき無財産・生活困窮状態の場合はただちに滞納処分の停止を行うこと。鳥取県児童手当差押事件(平成25年11月の広島高裁松江支部)判決の趣旨をふまえ、預貯金に入った場合でも差押禁止財産については差し押さええないこと。納税緩和措置の適用を認めること。</p> <p>財産の調査・差押えについては法令を遵守して行い、生活困窮に陥らせることのない</p>

平成29年度 上半期要望等の要旨・回答

受付番号 受付日	要望要旨	担当部署	回答内容
			<p>いよう十分配慮のうえ実施しています。また、法令、特別法で禁止されている差押禁止財産については、差押えはしていません。納税相談を行い、納付計画を作成し、分納誓約により緩和措置を行っています。</p> <p>⑧国保滞納者は生活困窮の場合が多々あるので、生活保護担当課と常時連携をとるとともに、滞納処分に関わる諸通知等情報を共有すること。生活保護受給者に対しては滞納処分の停止の対象となることを生活保護担当課、介保険課にも周知徹底すること。</p> <p>国保滞納者については、国保担当課、国保税収納担当課、生活保護担当課、介護保険課と情報共有をして業務を行っています。</p> <p>⑨福祉医療助成に対するペナルティについては国にやめるよう強く要請するとともに、当面は一般会計繰入で補填すること。</p> <p>国には福祉医療助成に対するペナルティをやめるように毎年要望しています。また、平成27年度から福祉医療助成減額分すべてを一般会計から繰入しています。</p> <p>⑩出産手当、傷病手当給付を国に要望すること。</p> <p>出産手当・傷病手当については、どちらも会社等を休み、事業主から報酬が受けられないときに支給されるものです。支給の基準となる標準報酬日額は、退職後の国保被保険者や自営業者である被保険者の場合、明確でなく、また手当金を支給するとなると国保税を値上げせざるを得なくなり、被保険者の負担が増すことから実施は困難だと考えます。</p> <p>⑪国民健康保険運営協議会は住民代表の公募枠を設け、会議を公開、議事録を作成のうえホームページで公開すること。傍聴定員増やすこと。</p> <p>国民健康保険運営協議会委員の内、被保険者代表として公募しています。また、会議を公開し、傍聴者には資料を提供し、議事録は、ホームページに掲載しています。傍聴定員は、現在の定員（5名）で、適正と考えており、傍聴定員を増やすことは、考えていません。</p> <p>⑫「地域医療構想」計画、「公立病院改革、統合再編」について、地域の医療需要を無視した入院ベッドの削減・再編をすすめないこと。</p>

平成29年度 上半期要望等の要旨・回答

受付番号 受付日	要望要旨	担当部署	回答内容
			<p>丹波圏域で考えますと、平成31年以降となりますが県立柏原病院と柏原赤十字病院の統合により機能強化が図られようとしています。また、救急拠点病院として、脳卒中や心筋梗塞等の重症救急患者への対応や受け入れ強化が計画されていますので、計画どおり体制整備されるよう引き続き県へ要望していくとともに、丹波圏域内の病院間連携をより一層強化し、安心して医療が受けられる体制づくりに取り組んでいきたいと考えます。</p> <p>3 高齢者医療、健康診断など高齢者施策について</p> <p>①後期高齢者医療制度の廃止を国に求めること。保険料を引き下げること。</p> <p>高齢者医療制度については、社会保障制度改革推進法において、社会保障制度改革国民会議における審議の結果等を踏まえて対応すると定められていることから新たに廃止を国へ求めることは考えていません。保険料については、兵庫県後期高齢者医療広域連合での決定事項であり、独自に引き下げることは考えていません。</p> <p>②後期高齢者医療の保険料軽減の特例措置を維持し、恒久的制度とするよう要望すること。保険料の独自減免を設けるとともに、短期保険証・資格証明書の発行をしないこと。</p> <p>当市は再生計画を行なっている時期であり、現行制度においても災害、失業などの減免措置は設けられており、低所得者に最大9割の軽減が既の実施されていることから、さらなる独自減免は考えていません。資格者証・短期証については、兵庫県後期高齢者医療広域連合の示す交付基準に沿って交付していますが、現在、資格者証の交付は当市ではありません。資格者証・短期証の発行は、保険料納付の公平性、納付相談を行う機会を設けるといふ点からも有効な手段と考えています。</p> <p>③保険料の滞納を理由とした差し押さえ、医療給付の差し止めはしないこと。</p> <p>保険料の納付相談等にも応じられない場合等にあつては、やむを得ない措置と考えています。</p> <p>④後期高齢者医療制度に加入していない70歳から74歳までの重度障害者の方が、福祉医療を利用した場合の償還払いをやめ、現物給付にすること。</p> <p>後期高齢者医療制度に加入しない70～74歳の方については高額療養費の限度額や、</p>

平成29年度 上半期要望等の要旨・回答

受付番号 受付日	要望要旨	担当部署	回答内容
			<p>取り扱いが70歳未満の方と異なり、現物給付による給付調整が難しいため、償還払いにより助成を行っています。現在兵庫県において現物給付化への検討がすすめられています。</p> <p>⑤患者の一部負担金について、前期高齢者は1割に戻し、後期高齢者医療は無料とすること。</p> <p>一部負担金は、国により定められており、変更することは考えていません。</p> <p>⑥特定健診は国基準に上乘せして、以前の一般検診並みとし、糖尿病、脳や心臓の血管障害等の生活習慣病、心電図、各種ガン及び認知症検診とあわせて結核も加えること。費用は年1回無料とし、日曜健診や施設への出張検診など受診しやすい制度とすること。委託医療機関の事務負担を軽減すること。</p> <p>特定健診は、兵庫県高齢者医療広域連合に実施する努力義務が課せられています。また、その費用は、原則保険料で賄うこととされており、検診項目の拡大については、広域連合の方針に沿って実施します。</p> <p>篠山市の基本健診（特定健診）は、65歳までの方は丹南健康福祉センターに於いて、また、65歳以上の方は、かかりつけ医を持つことの推奨から、市内医療機関で受けていただいています。費用は、国民健康保険加入者、70歳以上、生活保護受給者は無料です。医療機関実施に当たっては、最善の方法となるよう、篠山市医師会と協議を重ねています。</p> <p>検査内容は国基準の検査項目に、「貧血」「ヘモグロビンA1c」、「糸球体濾過量（eGFR）」を追加実施しています。詳細検査の「心電図」「眼底検査」においても国基準を大幅にゆるめ、多くの方に受けていただけるよう対象基準を設けていますが、心電図検査については、今後、全員に受けていただけるよう検討をしていきたいと考えています。</p> <p>健診回数は、月に1回の健康福祉センターでの健診を軸に3月には6地区6日間の巡回健診を行っています。なお、巡回健診については、どの年代の方にも受けていただくことが出来ます。</p> <p>がん検診は丹南健康福祉センターで肺がん検診、胃がん検診、胃がんリスク検診、</p>

平成29年度 上半期要望等の要旨・回答

受付番号 受付日	要望要旨	担当部署	回答内容
			<p>大腸がん検診、前立腺がん検診、マンモグラフィ検診、骨粗鬆症健診を行っています。</p> <p>また子宮頸がん、乳がん検診は女性の体調に合わせて検診を受けていただけるよう医療機関委託による検診を実施しています。</p> <p>平成24年度より実施している「胃がんリスク検診」は、無料クーポン券を節目年齢の20歳、25歳、30歳、35歳、40歳の方に発行して受診勧奨を行っており、中学生ピロリ菌健診と合わせてより積極的な胃がん予防を目指しています。</p> <p>結核検診は、毎年地区巡回検診を行っています。今年度は15日間188会場を予定しています。なお、検診料は65歳以上の方は無料です。</p> <p>認知症予防検診は、平成25年度～平成26年度にかけて65歳以上の方全員（介護保険認定者を除く）を対象に「いきいきシルバー検診」を行い（受診率70.2%）認知機能のチェックを行いました。現在、検診結果でのハイリスク者を中心に家庭訪問に伺い、「脳とからだのいきいき塾」等、介護予防事業参加への誘い出しを行っています。今後、認知症の総合対策の一環として、検診の在り方を検討していきます。</p> <p>⑦人間ドック助成未実施自治体はただちに制度化すること。実施している自治体は脳ドックとあわせて半額以上助成とすること。</p> <p>人間ドック及び脳ドックの助成については、既に実施しています。滞納の無い方で年1回助成しています。申請により人間ドック及び脳ドックの受診に要する費用（税別）の2分の1以内の額又は25,000円のいずれか低い額を助成しています。</p> <p>⑧歯科検診・歯周疾患健診未実施の市町はすみやかに実施すること。保険でよりよい歯科医療が受けられるよう歯科診療報酬の改善を国に要望すること。</p> <p>歯周疾患検診は、妊婦及びその夫、節目年齢の40歳、50歳、60歳、70歳、80歳、85歳を対象に、歯科医療機関委託による無料検診を実施しています。さらに特定健診時に歯科医師による歯周疾患検診、歯科衛生士による歯科相談を実施しており、歯科保健の充実を図っています。</p> <p>さらなる歯科保健の向上を目指して、毎年6月に、医師会や歯科衛生士会他関係機関と「歯科保健連絡会」を開催して協議を行っています。</p> <p>⑨65歳以上の高齢者の肺炎球菌ワクチン接種の年齢指定を柔軟にし、インフルエンザ</p>

平成29年度 上半期要望等の要旨・回答

受付番号 受付日	要望要旨	担当部署	回答内容
			<p>ワクチンは無料とすること。</p> <p>肺炎球菌予防接種は、定期接種の対象以外に接種対象者の枠を広げ、65歳以上の心臓、腎臓もしくは呼吸器の障害のある方を市の行政措置予防接種として実施しています。接種費用は3,000円で無料ではありませんが(生活保護受給者は無料)、阪神地域の自治体の接種費用の約4,000円と比較すると安い接種料となっています。なお、対象者の方へは個人通知(予診票の送付)を行い、医療機関や広報、ホームページにて啓発を行い、接種率の向上に努めています。</p> <p>高齢者のインフルエンザ予防接種は、2年前にワクチン単価が1人あたり約500円上がりましたが、上がった費用分は市が負担し、接種費用は昨年と同様の1,000円に据え置いています。この接種費用は阪神間の自治体より安くなっています。</p> <p>小児インフルエンザ予防接種については、6か月児から中学3年生の子どもに対して市の行政措置予防接種として、接種費用の一部助成を行っています。接種費用は、高齢者のインフルエンザ予防接種同様、ワクチン単価が値上がりした分を市民に費用負担をかけないよう、市が負担し、1回目2,500円、2回目1,000円の費用助成を行っています。</p> <p>⑩年金制度について「マクロ経済スライド」を廃止し、「年金カット法」は実施しないこと。支給年齢引き延ばしをやめ、暮らしを支える年金の毎月支給、最低保障年金創設を国に要望すること。</p> <p>年金制度については、国により実施されている制度ですので、国への要望は考えていません。</p> <p>4 介護保険施策について</p> <p>①独居及び老老介護の実態、認知症不明者数を把握し、地域、警察署等との連携・ネットワークによる支援を講じること。</p> <p>地域での見守り制度などを実施し、関係機関と連携しながら情報の供給や支援にむけた体制を整えています。(現在、すでに地域、警察等と連携した認知症患者等の見守りSOSネットワークを構築しています。)</p> <p>②入所を希望する要介護者が安心して入所できるよう特別養護老人ホームを増設し</p>

平成29年度 上半期要望等の要旨・回答

受付番号 受付日	要望要旨	担当部署	回答内容
			<p>待機者をなくすこと。県に対してサービス付き高齢者向け住宅をはじめ、県内で急増している高齢者住宅について 実態を把握して、悪質なものについてはきびしく規制するよう要請すること。</p> <p>待機者の実態把握を行い、介護給付費、介護保険料などを鑑み、介護保険事業全体の中で施設の増設等については検討していきます。</p> <p>サービス付き高齢者向け住宅に関しては、悪質な状況であるなどの情報を得たときには、県へ情報提供します。</p> <p>③利用者のサービス選択権を保障し、総合事業の訪問型・通所型サービスについて、継続・新規に関わらずすべての要支援認定者が「介護予防訪問介護・介護予防通所介護」相当のサービスを利用できるようにすること。また、新規・更新者とも要介護（要支援）認定を奨励し、認定申請を抑制しないこと。</p> <p>利用者に対し、内容等を説明、周知を行い、総合事業の円滑な実施を図っており、利用者の状態像にあわせて、現行相当サービスが必要な方には、現行相当サービスを提供しています。また、介護サービスの利用初回時には、要介護認定申請を勧め、その方の状態像を適正に判定するようにしています。</p> <p>④介護従事者の処遇を維持・改善し、事業者の経営を安定させるため、総合事業の訪問型・通所型サービスの単価については、従来額を保障し、「出来高制」等による自治体独自の切り下げを行わないこと。</p> <p>総合事業の実施に当たっては、介護事業者に対して、何度も説明を重ね意見を聴集し、国の定める基準に即しない範囲で単価設定を行っています。</p> <p>⑤介護サービス利用者の負担を軽減するため、低所得者について無料となるよう、自治体独自の利用料減免制度をつくること。介護保険法改定によって導入された「3割負担」については、国に実施中止を働きかけるとともに、2割負担者について自治体独自の軽減措置を行うこと。</p> <p>介護保険制度を維持していく観点からして、一定所得の方の2割負担や本来自己負担すべき居室費や食費の補足給付の改正については、妥当であると考えます。</p> <p>本市において、低所得者の負担軽減や2割負担者の独自軽減措置については、考え</p>

平成29年度 上半期要望等の要旨・回答

受付番号 受付日	要望要旨	担当部署	回答内容
			<p>ていません。</p> <p>⑥いわゆる「自立支援型地域ケア会議」など、介護サービスからの「卒業」を迫り、ケアマネジメントに対する統制を目的とした仕組みを作らないこと。</p> <p>会議の目的は、本人の自立に向けた適正なサービスの提供と今後のかかわりの必要度合いを検討するものであり、介護サービスからの卒業やケアマネジメントに対する統制を行うものではありません。</p> <p>⑦第7期介護保険事業計画の検討に当たっては、実態を無視した「介護予防・重度化防止目標」「給付抑制目標」等は盛り込まず、必要な介護サービスが受けられる計画とすること。また、介護保険料については公費投入によって引き下げをはかる計画とすること。なお、国に対し「評価指標に基づく財政的インセンティブ」（ディスインセンティブを含む）については実施しないよう求めること。</p> <p>第7期の計画の検討を進めているところですが、国の指針に基づき、本市の実状、実態に合わせた内容の計画策定を行います。本市においては介護保険料を補てんするような財政的な余裕や基金の保有もないため、介護サービスの必要量に応じて引き上げざるを得ないこともあります。</p> <p>⑧実施が延期された「介護保険料の低所得者軽減強化」を当初案どおり前倒し実施を国に働きかけるとともに、それまでは市独自に軽減措置を行うこと。</p> <p>軽減措置を行うためには、財源が必要であるため、本市においては独自に措置を行えるほどの財源は持ち合わせていません。</p> <p>⑨介護給付費準備基金の取り崩しや、兵庫県介護保険財政安定化基金の活用、一般会計からの繰り入れで介護保険料を引き下げること。高所得者にたいする応能負担を強化し、非課税世帯・低所得者の介護保険料を大幅に軽減・免除すること。国庫負担率を引き上げるよう国に求めること。</p> <p>介護給付費準備基金についても限りがあり、県の基金を活用するにせよ返済が積みまとうこととなります。非課税世帯の方、低所得者の方についても介護サービスを利用されることから、ある一定の介護保険料の負担が生じるのは仕方のないことと考えます。介護保険料の算定に当たっては、国の示す所得段階よりも細分化した段階を設</p>

平成29年度 上半期要望等の要旨・回答

受付番号 受付日	要望要旨	担当部署	回答内容
			<p>定し、所得に応じたきめ細やかな保険料設定を行っています。</p> <p>⑩介護保険料の年金天引き（特別徴収）の強制をやめ、納付方法については選択制とするよう国に求めること。</p> <p>介護保険料の特別徴収（年金天引き）については、介護保険法第131条で定められています。高齢者にとって金銭管理は負担が大きいことであり、また保険者側にとって現在の年金からの特別徴収制度は事務の繁雑さからしても有意義であるため、現徴収方法が適切であると考えます。</p> <p>⑪要介護1、2の生活援助、福祉用具貸与の保険給付はせず、自己負担化はしないこと。</p> <p>市独自で対応できるものではないことから、国の制度が継続する限りにおいては、現行どおりのサービス提供等を行います。</p> <p>⑫高齢化にともない日常生活圏域を小学校区ごとに計画を策定し、地域包括支援センターも小学校区ごとに1カ所設置すること。</p> <p>本市の人口規模からして、現在定めている旧町ごとの日常生活圏域、および現行の2カ所の地域包括支援センターで対応できていると考えます。</p> <p>⑬障害者の介護保険判定に当たっては実態に即した介護度とすること。障害や症状が悪化しているにもかかわらず「軽度」に認定されるなど、利用者の実態とかけ離れた要介護認定を改善するため、実態調査を行い改善措置を講じること。</p> <p>実態調査については、現在のところ行う予定はありませんが、ケアマネジャーや相談支援専門員からの情報提供や意見聴取を行うなど、実態把握に努めていきます。介護認定に当たっては適正かつ公正な認定となるようにしています。</p> <p>⑭介護認定者に対する「障害者控除」認定については、認定のための基準を明確にし、市民や介護支援事業所などにも周知し、担当者が住民に対して正しくアドバイスできるように徹底すること。</p> <p>本市においては、所得税、地方税法上の障害者控除取扱要綱を制定し、障害の認定区分に応じて、認定調査票に基づく障害者控除認定基準の中で、「障害者控除」認定のための基準を明確にして認定しています。</p>

平成29年度 上半期要望等の要旨・回答

受付番号 受付日	要望要旨	担当部署	回答内容
			<p>また、税担当部署と連携し、税特集号（各戸配布）において、市民に対する制度の周知を行っています。</p> <p>⑮65歳以上の手帳所持者及び特定疾患の40～64歳の手帳所持者が介護保険第1号被保険者となった障害者に対し、一律に介護保険サービスを優先することなく厚生労働省通知(平成27年2月18日付)をふまえ、本人のニーズや状況を踏まえ柔軟な支給決定を行なうこと。</p> <p>介護保険にないサービスについては、障害のサービスを利用できるようになっており、本人及び家族のニーズ等をふまえ、担当のケアマネジャーがこれまで担当していた相談支援専門員と連携しながらケアプランを作成しています。</p> <p>⑯64歳までの障害者サービス利用時と同様に住民税非課税世帯には利用料を無料とすること。介護保険課と障害福祉課の連携、包括支援センター、ケアマネジャー等介護関係者への障害知識・理解の周知・連携を抜本的に強化すること。</p> <p>介護保険制度維持の観点からしても、財政的に利用料の無料化は難しいと考えます。本市では同一課の中で介護保険と障害福祉の業務を行っているため、連携すべきところは対応していきます。また、地域包括支援センターやケアマネジャー、介護サービス事業者と協議や研修を行う機会があるため、情報提供等行っていきます。</p> <p>⑰障害者には、障害に対応する施策が利用できることをケアマネジャーに周知すること。</p> <p>市内介護サービス事業所が会する場等において説明時間を設けるなど、広く周知を図っています。</p> <p>⑱「介護保険利用優先」を規定する障害者総合支援法第7条廃止を国に要望すること。</p> <p>本市においてはこれまでから本人のニーズや状況を踏まえた柔軟な支給決定を行っており、現時点において国に要望する必要性がないと考えます。</p> <p>5 生活保護について</p> <p>①憲法25条、生活保護法にもとづく生存権を保障する制度の主旨を広報などで広く周知すること。</p> <p>(参考：第1条 この法律は、日本国憲法第25条に規定する理念に基き、国が生活に</p>

平成29年度 上半期要望等の要旨・回答

受付番号 受付日	要望要旨	担当部署	回答内容
			<p>困窮するすべての国民に対し、その困窮の程度に応じ、必要な保護を行い、その最低限度の生活を保障するとともに、その自立を助長することを目的とする。）</p> <p>市のホームページや生活保護のしおりにて生活保護制度について掲載し、周知を図っています。</p> <p>②各市町で作成している「生活保護のしおり」には、生活保護法第1条を明記し、かつ制度をわかりやすく説明したものに改善して、いつでも住民の目に触れるようにカウンターなどに常時置くこと。「しおり」に「申請用紙」を添付すること。</p> <p>しおりは、生活保護の内容を簡潔に説明し、わかりやすく作成しています。保護相談時や保護開始時にこのしおりにより説明し、配布しています。また制度改正等に併せて改善を図り、いつでも市民の目に触れるよう常時カウンター等に置いています。</p> <p>③生活保護基準の連続引き下げは被(要)保護世帯にとっては「死活」問題であり、2013年7月の水準に戻すよう国に要望すること。住宅扶助基準と冬季加算も元に戻すこと。住宅扶助については、家賃・敷金の実勢価格で支給し、平成27年4月14日の厚生労働省通知に基づく経過措置期間の延長を認め、特別基準の設定を積極的に行うこと。</p> <p>近隣市町との均衡を図るため、阪神9市福祉事務所長会等で協議の上、必要であれば実施します。</p> <p>④「改正」生活保護法の実施にあたり、受給要件や申請手続き、扶養義務は「これまでの取扱いと変わらない」とする国会答弁や省令に基づいて行うこと。また、返還金天引きの「申出書」の強要はしないこと。不正受給の返還の天引き手続きについても省令にもとづいて行うこと。</p> <p>生活保護制度については市のホームページなどで周知を図っており、相談時には受給要件や申請手続きについて誤解を招くことのないよう努めています。不正受給の手続きについても省令にもとづき実施しています。</p> <p>⑤要保護世帯の実態を無視した扶養義務の強制をやめること。窓口で申請者に対し申請権侵害など人権無視の対応を行わないこと。</p> <p>生活保護は申請に基づき開始することを原則としており、保護の相談においては、</p>

平成29年度 上半期要望等の要旨・回答

受付番号 受付日	要望要旨	担当部署	回答内容
			<p>相談者の申請意思を確認したうえで適正に対応しています。</p> <p>⑥申請時、保護開始前に違法な「助言指導」や、被(要)保護者の実態を無視した就労指導の強要をしないこと。仕事の場を確保すること。</p> <p>申請時や保護開始前にかかわらず、実態に基づいた助言指導を行っています。就労指導については、査察指導員、現業員、就労支援員で構成する稼働能力判定会議を行ったうえで就労指導の可否を判断しています。検診書などによる医学的な面からの評価も行い、生活歴や職歴等の把握・分析と合わせ、客観的かつ総合的な判断をしています。</p> <p>⑦資産申告書の提出は強要しないこと。生活保護利用者に対し、厚生労働省の資産申告書に関する「通知」の趣旨を十分に説明すること。生活保護費のやり繰りによって生じた預貯金等については、使用目的が生活保護の趣旨目的に反しない場合は保有を認め、その保有は、生活保護利用者の生活基盤の回復に向け、柔軟に対応すること。</p> <p>資産申告書の提出については、12箇月に1度は提出をするよう通知しています。生活保護費のやり繰りによって生じた預貯金等については、使用目的が生活保護の趣旨目的に反しないと認められる場合は保有を認めています。</p> <p>⑧生活保護申請時において、住宅確保が必要な申請者に対して「敷金(保証金)及び諸費用」を支給すること。貧困ビジネスとしての定額宿泊施設への安易な誘導は行わないこと。</p> <p>申請時に住宅確保のための敷金、諸費用は支給していません。今後も法に基づいた支給を行います。貧困ビジネスとしての低額宿泊施設への誘導は行っていません。</p> <p>⑨通院や就職活動のための移送費の認定について、平成22年3月12日付厚生労働省通知に基づき法令通り支給すること。「しおり」に明記し周知すること。</p> <p>平成22年3月12日付厚生労働省通知に基づき支給しています。また生活保護のしおりに明記し、周知を図っています。</p> <p>⑩生活・仕事上で自立のために必要な場合は自動車保有を認めること。障害者の自動車保有は「通院」に限らず、生活全般、自立のために必要であれば保有を認め、「しおり」にも明記すること。</p>

平成29年度 上半期要望等の要旨・回答

受付番号 受付日	要望要旨	担当部署	回答内容
			<p>実施要領に基づき、自立のために必要と判断される場合は自動車保有を認めています。また、生活保護のしおりに明記し、周知を図っています。</p> <p>⑪その都度発行する医療券方式をやめ、国民健康保険証なみの医療証をつくるよう国に要望すること。</p> <p>近隣市町との均衡を図るため、阪神9市福祉事務所長会等で協議の上、必要であれば実施します。</p> <p>⑫「標準数」に基づくケースワーカーは福祉専門職の正規職員で、有資格、経験や熟練を重視した配置とすること。ケースワーカーの研修を重視し法令順守すること。窓口で申請者に対して申請権侵害など人権無視の対応は行わないこと。警察官OBの配置は行わないこと。</p> <p>査察指導員1名及び現業員2名の標準数を配置しています（いずれも正規職員）。また、ケースワーカー研修等に参加し資質向上に努めています。警察官OBの配置は行っていません。</p> <p>⑬廃止された老齢加算を復活するよう国に要望すること。</p> <p>近隣市町との均衡を図るため、阪神9市福祉事務所長会等で協議の上、必要であれば実施します。</p> <p>⑭保護費の支給日は窓口、振込とも毎月1日とし、支給日が土曜日や休日の場合は前日支給とすること。</p> <p>保護費の支給日は毎月5日としており、支給日が土曜日や休日の場合は前日支給としています。</p> <p>6 子育て支援・一人親家庭支援・子どもの貧困解決にむけて</p> <p>①子どもの医療費助成制度を外来・入院とも中学卒業まで、現物給付で所得制限なし、一部負担金は無料とすること。母子家庭医療費助成制度の所得制限をなくし、一部負担金は無料とすること。</p> <p>平成26年7月から中学3年生までの子どもの医療費を、通院・入院とも無料化しました。更に、平成28年7月からは、乳幼児等医療の通院、入院及び子ども医療の入院について所得制限を撤廃しています。</p>

平成29年度 上半期要望等の要旨・回答

受付番号 受付日	要望要旨	担当部署	回答内容
			<p>また、母子家庭等医療費助成制度については、市単独で、従来からの所得基準で判定しています。自己負担金の無料化については、低所得者対策を講じていること及び、給付と負担の公平性から考えていません。</p> <p>②すべての自市町が実施している子どもの医療費助成制度は本来国が行うべきものです。それにもかかわらず同事業を実施している市町に対し、ペナルティーとしての減額措置は他の福祉医療助成 制度を含め直ちに廃止するよう国に要望すること。</p> <p>国には、福祉医療費助成事業にかかるペナルティをやめるように毎年要望しています。</p> <p>③児童扶養手当を第2子以降も同額とするために差額を補助すること。</p> <p>法改正により昨年8月から経済的に厳しい状況にあるひとり親家庭（特に子どもが2人以上いるひとり親家庭）を経済的に支援するため、児童扶養手当の第2子及び第3子以降の加算額が増額されました。</p> <p>ご要望の第2子以降も同額とするための差額の補助については、今後の国の動向や他市の状況を把握しながら、検討していきたいと考えます。</p> <p>④経済的理由で妊婦健診を受けられないことがないよう、全国平均(14回、11万円)を上回る補助をすること。未受診防止の対策をすすめること。</p> <p>篠山市は妊婦一人当たり14回101,000円の助成を行い、妊婦健診にかかる経済的負担の軽減を図っています。また、双胎(双子)の妊婦に対して助成券44,000円分を追加して助成しています。現在の助成券の平均利用額は約7万円となっていますので、助成額を引き上げる予定は今のところありません。</p> <p>⑤就学援助の適用についてすべての児童・生徒が義務教育を円滑に受けることができるよう、所得が認定基準額を超える場合でも生活実態を考慮して判断すること。生活保護基準の引き下げの影響が出ないようにすること。第1回支給月は出費のかさむ4月にすること。「新入学児童生徒学用品費等」の支給は文部科学省通知にもとづき、3月までに支給すること。</p> <p>1点目の就学援助認定基準額を越える場合でも生活実態を考慮して判断することについては、児童生徒が在籍する学校と生活実態について情報連携を行いながら判断し</p>

平成29年度 上半期要望等の要旨・回答

受付番号 受付日	要望要旨	担当部署	回答内容
			<p>ていきます。</p> <p>2点目の生活保護基準の引き下げの影響が出ないようにすることについては、認定基準改定時に影響が出ないような対応を取っています。</p> <p>3点目の第1回の支給月を4月にすることについては、文部科学省より単価通知される時期によって対応を検討します。</p> <p>4点目について、「新入学児童生徒学用品費等」の3月支給検討を行いました。支給するためには申請手続きが必要であり、通常の就学援助認定申請とは異なる証明書類が必要となるため、対象保護者が混乱する可能性があり、現行制度で運用し、入学後4月の早い段階で支給する対応とします。</p> <p>⑥中学校給食を、自校方式の完全給食、全員喫食すること。</p> <p>現在、篠山市の学校給食は、センター方式により実施しております。子ども達に、より安全・安心な学校給食（統一的なアレルギー対応や、特色ある献立の実施等）を提供するため、今後もセンター方式により実施します。</p> <p>⑦B型肝炎、おたふくかぜ、子どものインフルエンザ、ロタウイルスワクチンを無料接種とすること。</p> <p>B型肝炎予防接種は、平成28年10月1日より定期接種化になりましたので、無料実施しています。</p> <p>子どものインフルエンザ予防接種については、上述のとおりです。</p> <p>おたふくかぜ・ロタウイルスワクチンについては、任意接種ですが、現在国において定期接種化の検討がされていますので、国の動向を見据えながら検討していきます。</p> <p>⑧「子ども・子育て支援新制度」については、公立幼稚園、保育所の統廃合をやめ、現行の保育水準・基準を後退させず、安心して子育てができるよう市町の公的責任を果たすこと。</p> <p>子ども・子育て支援新制度は、現在の子育ての課題を解決するための制度であると考えており、国や兵庫県の推進する方向に準じて取り組むこととします。</p> <p>また、市として子ども・子育て支援事業計画に基づき、保育水準の維持・向上など、</p>

平成29年度 上半期要望等の要旨・回答

受付番号 受付日	要望要旨	担当部署	回答内容
			<p>安心して子育てができるよう取り組むこととします。</p> <p>⑨「子どもの貧困対策推進法」及び「子どもの貧困対策に関する大綱」を受けて、特にシングルマザー世帯などにたいする生活支援、学習支援、夕食支援施策の具体化を行うこと。</p> <p>シングルマザー世帯に対する生活支援については、自立に向けてハローワークと連携した就労支援をはじめ、保育所への優先入所、ファミリーサポートセンター利用料金の助成を行っています。</p> <p>また、社会福祉協議会が主体ではありますが、夏休み・冬休みの休暇を利用して、「こども食堂」の取り組みを始めています。</p> <p>⑩人口流入・流出の動向とその原因分析、少子化対策、現役世代の定着のためにどのような施策を展開しているかについてお知らせいただきたい。</p> <p>1989年から2001年にかけては、転入者数が転出者数を上回っていたが、2001年以降は、転出者数が上回っている。しかし、転入者数と転出者数の差については、これまでは、就職・進学を期に市外に転出する人が多く、100～300人程度の転出超過が続いたが、ここ2,3年においては、100人前後の転出超過に留まっており、移住・定住促進策の効果の表れだと考えています。</p> <p>篠山市では、移住・定住促進施策として「ふるさと篠山に住もう帰ろう運動」を展開しており、平成24年度から市内で人口減少の進む地域（定住促進重点地区）で子育てをされている世帯に保育料の補助、子育て応援補助、若者・子育て世帯（40歳以下または中学生以下の子どもがいる世帯）へ住宅の新築・改修、購入補助などの施策を行っています。</p> <p>平成27年度からは、全市的に若者・子育て世帯が三世帯同居・近居する場合の住宅の新築・改修・購入補助、市内工務店を利用して住宅を新築・改修される場合への補助も行っています。</p> <p>また、「通勤・通学しやすい環境づくり」に取り組んでおり、JR西日本丹波路自由席回数特急券等の購入補助及び遠距離通学をする高校生への通学補助を行っています。</p>

平成29年度 上半期要望等の要旨・回答

受付番号 受付日	要望要旨	担当部署	回答内容
			<p>7 障害者施策について</p> <p>①障害者の自立と社会参加を保障するために、地域生活事業である移動支援（重度視覚障害者は同行援護）の利用量の上限をなくすこと。入院時、緊急時にもホームヘルパー・ガイドヘルパー、手話通訳等が利用できるようにすること。通学・通所にガイドヘルパーを利用できるようにすること。また、福祉乗車証・タクシー助成・ガソリン助成を充実させること。</p> <p>移動支援の上限をなくすことは困難です。しかし、本市においては、単身者等特に必要な利用者への加算や、一人介護では安全が確保できない利用者には二人介護で対応するなど、個々の利用者の心身の状況や介護者の状況等に応じた支給決定をしています。今後も特別な対応が必要な利用者については個別に相談の上、支給決定していきます。</p> <p>入院時や緊急時のホームヘルパー・ガイドヘルパー派遣について、入院時においては、医療機関の看護師等が行うため認めていないものの、緊急時においては、原則支給決定に基づいた範囲内での対応をしています。また、手話通訳者等の派遣については、市消防本部からの連絡を受けた市職員が手話通訳者に連絡する体制を組んで対応しています。</p> <p>通学・通所にかかるガイドヘルパーの利用については、介護・訓練的な面を有することから認めることは困難です。</p> <p>福祉乗車証・タクシー助成については、現在のところ実施する予定はございませんが、人工透析治療通院者にかかる交通費について、一定の条件を満たされている方に対し助成をしております。</p> <p>②窓口負担のない重度障害者医療費助成制度にもどすこと。</p> <p>低所得者対策を講じていること及び、給付と負担の公平性から、窓口負担のない制度にもどすことは考えていません。</p> <p>③重度障害者医療費助成制度の対象を身体障害者3級までとするなど対象者を拡大すること。</p> <p>当市の重度障害者医療費助成制度は、重度精神疾患についても助成の対象として市</p>

平成29年度 上半期要望等の要旨・回答

受付番号 受付日	要望要旨	担当部署	回答内容
			<p>単独で拡大しており、現行以上の対象者の拡大は考えていません。</p> <p>④所得制限について、世帯合算は行わないこと。</p> <p>世帯合算をしない判定は、県の補助対象外となり実施は難しいと考えています。</p> <p>⑤自立支援医療に係る利用者負担についても、「福祉サービス及び補装具に係る利用者負担の無料化」と同様の措置を実施すること。</p> <p>国の障害者総合支援法に基づいた制度であり、市独自で障害福祉サービス等と同様の措置を実施することは困難です。</p> <p>なお、当市では精神保健福祉手帳1級所持の方には、重度障害者医療費助成制度を実施し、医療費の自己負担の軽減を図っています。</p>
H29.09.25	○郷里を離れて55年、丹波篠山は懐かしい。現在住んでいる茨城県では、篠山と言ってもピンと来る人はいない。丹波を付ければ分かる人がいる。丹波篠山市をめざしてほしい。	秘書課	丹波篠山ブランドを守り発展させるため、検討を進めます。
H29.09.25	○清掃センターの職員がリサイクル品引渡のルールを守らず別室に隠していると聞いている。特定の人への利益供与も疑われるので至急是正せよ。	清掃センター	その場で別室での保管を確認し、午後5時過ぎから別室保管の品物を全品展示コーナーに並べ直しました。別室保管は今後絶対にしないよう、当事者に厳命し、他の職員にも再度徹底しました。
H29.09.25	○①黒岡川法面崩壊。②黒岡川の再度の浚渫要望。	地域整備課	丹波土木事務所河川課へ連絡しました。
H29.09.25	○市道篠山監物線、市道糯ヶ坪池上北線、両側からの草が繁茂しているため、草刈り要望	地域整備課	植栽管理業務に草刈りを追加します。
H29.09.25	○①市道西谷高屋線、マンホール周りの沈下等があるので修繕してほしい。 ②市道西阪本東線、鉄板が危険である。	地域整備課	①舗装捲れはレミ補修します。舗装は予算確保後に修繕します。②乗上防止のためポストコーンを設置します。
H29.09.25	○市道本来寺線、路肩にクラックがあるため修繕してほしい。	地域整備課	予算確保後に舗装修繕工事を実施します。
H29.09.25	○水路改修	地域整備課	用水路のため、土地改良協議会へ引き継ぎました。
29096	○要望書（国道防犯灯の玉切れ、取替について）	市民安全課	検討中です。

平成29年度 上半期要望等の要旨・回答

受付番号 受付日	要望要旨	担当部署	回答内容
H29. 09. 26			
29097 H29. 09. 26	○要望書（西光寺川の落差工による不具合の解消について）	地域整備課	西光寺川には河床に降りるための設備がない箇所があり、草刈り等の作業に支障があることを確認しました。作業される方々の負担軽減と万が一の転落事故などを防止するため、足掛金物等の設置について予算の確保が出来次第施行します。
29098 H29. 09. 26	○市名変更についての賛否要望書	創造都市課	検討中です。
29099 H29. 09. 26	○要望書（消防施設（防火水槽）の設置について）	市民安全課	検討中です。
29100 H29. 09. 26	○要望書（篠山市小倉ふれあいセンターの屋根の修理費用補助について）	管財契約課	小倉ふれあいセンターの修繕については、緊急に修繕する必要があると考えます。篠山市集落における公共的施設建設事業の助成に関する規則に基づき予算を確保し、早急に対応します。
H29. 09. 26	○（一）福住三田線、杉生能勢線の法面对策及び路肩修繕要望（二）羽束川（後川小学校近接箇所）の土砂浚渫要望について	地域整備課	丹波土木事務所道路第2課及び河川課へ連絡しました。
H29. 09. 26	○市道池上糶ヶ坪北線にスズメバチが巣をつくっているようなので駆除してほしい	地域整備課	巣の場所が不明なため注意看板で対応しました。
H29. 09. 26	○国道372号の工事後の排水が多くなり、法定外水路を越水し農地へ土砂等が流入したので何とかしてほしい。	地域整備課	県ができないため、嵩上げ擁壁等を修繕料で実施します。
H29. 09. 26	○舗装修繕要望	地域整備課	一部をレミ補修しました。次年度以降修繕予定です。
H29. 09. 26	○市道法面の草刈り、伐採	地域整備課	今後必要性、危険性が高くなったときに対応を検討します。
H29. 09. 27	○篠山市内にはこどもが無料で遊べる公園が非常に少ない。子育て世代への支援として、公園の整備を検討してほしい。幼稚園の3歳児教育が開始される予定はあるのか。	秘書課	篠山市では、遊び場ガイドブックを作成し、自然を体験できるような公園を紹介しています。また、おとわの森子育てママフィールドを整備しましたのでぜひご利用ください。3年保育は、現在実施予定はないが、検討していきます。
H29. 09. 27	○支所職員の応対がとても不親切で、かつ上から目線的な印象を強く受けた。とても腹立たしい。結果、支所では対応できず本庁担当課に確認する	総務課	指導の徹底を行い、職員の意識を高めるようにします。また、各所属の接遇推進員を中心に啓発・意識喚起を行い、一層の接遇向上に努めます。

平成29年度 上半期要望等の要旨・回答

受付番号 受付日	要望要旨	担当部署	回答内容
	とのことだったが、もっと親身になってほしい。とても丁寧に対応する職員もいるので、残念に思い電話を掛けた。		
H29. 09. 27	○篠山市道敷に埋設した下水道マンホール蓋受枠のボルト突出による対応依頼	下水道課	現地確認により仮対応を行いました。後日ボルト切断の対応を検討します。
H29. 09. 28	○市道東岡屋吹上線、緊急事故防止対策のため、①区画線の再度引き直し。②路肩に安全対策。	地域整備課	①緊急的に区画線修繕工事を追加実施します。②ポストコーンを設置します。
H29. 09. 29	○市道ブロック積の崩壊	地域整備課	対策検討します。
H29. 09. 29	○市内中学校の教諭の発言について	学校教育課	指導方法について指導しました。